

平成17年度 羽村市予算説明書

～ひとに心 まちに風～

いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら

平成 17 年 3 月

目 次

予算編成の考え方	1
平成 17 年度予算の概要	2
一般会計予算	4
(1) 一般会計の概要	4
(2) 予算科目別内訳	6
(3) 財政改革への取り組み	16
(4) 三位一体の改革の影響	16
(5) 平成 17 年度予算の主要事業	17
特別会計・企業会計	35

予算編成の考え方

平成 17 年度は、「第四次羽村市長期総合計画」の第 4 ヶ年にあたり、前期 5 ヶ年の基本計画の後半の時期にさしかかるとともに、後期 5 ヶ年の基本計画の策定にあたって重要な年です。

羽村市が、将来に向けて発展、繁栄していくためには、市内産業の活性化を図りつつ、リーディング・プロジェクトの実現に努め、市民サービスの向上と都市的基盤の整備を行っていく必要があります。

このため、行政改革を一層推進し、地方分権にふさわしい「自立した都市」として、市民福祉のさらなる向上を図り、「～ひとに心 まちに風～ いきいき生活・しあわせ実感都市 はむら」の実現を目指して、平成 17 年度予算を編成しました。

平成 17 年度の重点施策

- (1) 福祉・健康 支えあい いきいきと暮らせるまち
少子高齢化への的確な対応、地域福祉の充実、福祉・保健・医療の連携
- (2) 生涯学習・教育 学びあい豊かな心を育むまち
人と文化を育てる生涯学習環境、生涯スポーツ社会の実現、特色ある学校づくり、義務教育環境の整備
- (3) 環境・安全 環境にやさしい安心して暮らせるまち
ごみの減量・資源化など、循環型社会の実現と環境基本計画に基づく環境の保全
- (4) 都市基盤整備 美しく快適な住みよいまち
バリアフリーを重視した快適・安全で住みよい都市の形成、羽村駅西口地区土地区画整理事業の推進、都市計画道路 3・4・16 号線立体交差事業の推進
- (5) 産業・観光 活力に満ちたにぎわいのあるまち
産業福祉センターを中心とした商工業の活性化、都市農業の振興、土地の有効活用による産業立地の促進、観光資源の有効活用
- (6) 新しいまちづくり 基本構想を推進するために
市民との協働、新たな行政サービス（情報）の提供、時代の変化に対応した行財政運営

平成 17 年度予算の概要

一般会計と特別会計・公営企業会計を合わせた、羽村市全体の予算規模は 350 億 1,674 万円となり、前年度と比較して 5.2%の増となります。

全体予算規模

区 分	平成 17 年度	平成 16 年度	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	21,515,000 千円	20,230,000 千円	1,285,000 千円	6.4 %
特 別 会 計	11,959,999 千円	11,562,699 千円	397,300 千円	3.4 %
小 計	33,474,999 千円	31,792,699 千円	1,682,300 千円	5.3 %
公営企業(水道)会計	1,541,741 千円	1,477,605 千円	64,136 千円	4.3 %
全会計単純合計	35,016,740 千円	33,270,304 千円	1,746,436 千円	5.2 %

【参考】国の予算額及び地方財政計画、東京都の予算額

区 分	平成 17 年度	平成 16 年度	増 減 額	増 減 率
国 の 一 般 会 計	82 兆 1,829 億円	82 兆 1,109 億円	720 億円	0.1 %
(一 般 歳 出)	47 兆 2,829 億円	47 兆 6,320 億円	3,491 億円	0.7 %
地 方 財 政 計 画	83 兆 7,687 億円	84 兆 6,669 億円	8,982 億円	1.1 %
都 の 一 般 会 計	5 兆 8,540 億円	5 兆 7,080 億円	1,460 億円	2.6 %
(一 般 歳 出)	4 兆 1,759 億円	4 兆 2,214 億円	455 億円	1.1 %

各会計別 平成17年度予算

一般会計・特別会計

(単位：千円、%)

区 分		平成17年度	平成16年度	増減額	増減率
一般会計		21,515,000	20,230,000	1,285,000	6.4
(住民税等減税補てん債借換分除く)		21,515,000	19,430,000	2,085,000	10.7
特別 会計	国民健康保険事業	4,308,263	4,064,965	243,298	6.0
	老人保健医療	2,803,077	2,770,131	32,946	1.2
	介護保険事業	1,827,118	1,612,183	214,935	13.3
	羽ヶ上土地区画整理事業	17,520	21,416	3,896	18.2
	羽村駅西口土地区画整理事業	519,072	367,013	152,059	41.4
	下水道事業	2,484,949	2,726,991	242,042	8.9
	特別会計合計	11,959,999	11,562,699	397,300	3.4
合計		33,474,999	31,792,699	1,682,300	5.3
(住民税等減税補てん債借換分除く)		33,474,999	30,992,699	2,482,300	8.0

水道事業(公営企業)会計

(単位：千円、%)

区 分		平成17年度	平成16年度	増減額	増減率
収益的収入 及び支出	収 入	1,135,954	1,156,155	20,201	1.7
	支 出	1,065,748	1,094,038	28,290	2.6
	収支差引	70,206	62,117	8,089	——
資本的収入 及び支出	収 入	13,073	4,620	8,453	183.0
	支 出	475,993	383,567	92,426	24.1
	収支差引	462,920	378,947	83,973	——

全会計単純合計

(単位：千円、%)

区 分		平成17年度	平成16年度	増減額	増減率
全会計単純合計		35,016,740	33,270,304	1,746,436	5.2
(住民税等減税補てん債借換分除く)		35,016,740	32,470,304	2,546,436	7.8

*平成16年度は、平成7・8年度に借入れた住民税等減税補てん債8億円の借換を行うため、平成17年度との実質比較は、借換債を除いた予算額となります。

一般会計予算

予算規模 215億1,500万円

平成17年度一般会計の予算規模は、前年度と比べて12億8,500万円、6.4%増加し、215億1,500万円となりました。これは、生涯学習施設（仮称）西棟に係る経費が大幅に増加したためです。歳入の基幹となる市税収入は、前年度比較で0.7%の増加となりました。また、市債や基金の有効活用などを図りました。

なお、前年度の住民税等減税補てん債の借換分8億円を除いた実質的な比較では20億8,500万円、10.7%の増加となりました。

(1) 一般会計の概要

予算額の推移

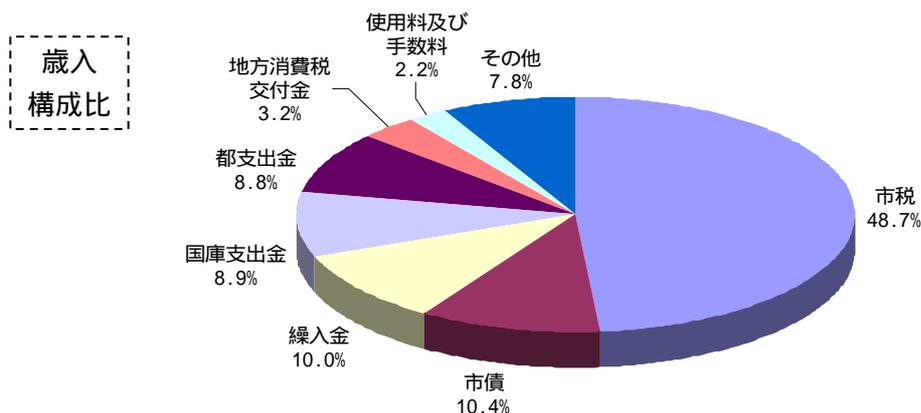
(単位：千円、%)

区分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
当初予算額	18,270,000	19,055,000	19,086,000	20,230,000 (19,430,000)	21,515,000
増減額	210,000	785,000	31,000	1,144,000 (344,000)	1,285,000 (2,085,000)
増減率	1.1	4.3	0.2	6.0 (1.8)	6.4 (10.7)

()は減税補てん債借換分除く

<歳入>

- ◆ 市税収入は、地価の下落に伴い、固定資産税、都市計画税が減少するものの、一部企業の業績回復などによる市民税法人分の増加が期待され、前年度比較で0.7%増の104億8,012万円を計上しました。
- ◆ 市債については、生涯学習施設（仮称）西棟建設事業債など、22億2,530万円を計上しました。
- ◆ 基金繰入金については、年度間の財源調整や実施計画事業の予算化のため、最大限活用し、21億4,575万円の繰入れを計上しました。このうち財政調整基金は、5億8,297万円を計上しました。
- ◆ 所得譲与税については、三位一体の改革により国庫補助負担金改革の移譲財源として1億9,698万円を計上しました。



歳入の状況は P.6 ~ 参照

< 歳 出 >

目的別

- ◆ 民生費は、生活保護費の増などから、前年度比較で 2.7%増の 62 億 9,960 万円を計上しました。
- ◆ 衛生費は、富士見霊園拡張用地購入などにより、前年度比較 7.5%増の 24 億 3,592 万円を計上しました。
- ◆ 土木費は、都市計画道路 3・4・16 号線立体交差事業の実施などから、前年度比較 15.4%増の 28 億 3,194 万円を計上しました。
- ◆ 教育費は、生涯学習施設（仮称）西棟整備に係る経費の増などにより、前年度比較 34.4%増の 51 億 852 万円を計上しました。

性質別

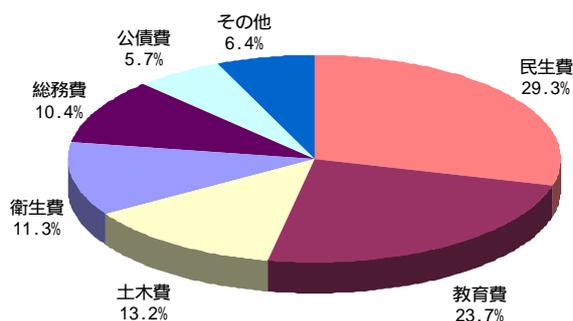
- ◆ 消費的経費（人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等）は、前年度比較で 2.1%増の 138 億 4,423 万円を計上しました。
 - ◇ 人件費は、国勢調査員報酬などが増加したため前年度比較で 0.5%増の 36 億 7,209 万円を計上しました。
 - ◇ 扶助費は、生活保護費、児童育成手当の増などから、前年度比較で 10.2%増の 34 億 5,715 万円を計上しました。
 - ◇ 補助費等は、福生病院組合負担金、コミュニティバス運行補助金の増などから、前年度比較で 2.1%増の 31 億 3,956 万円を計上しました。

(単位：千円、%)

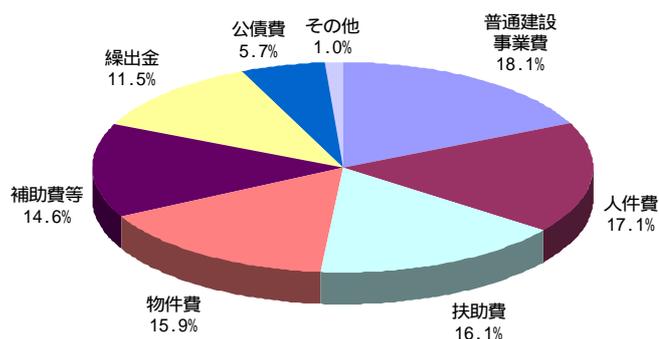
区 分	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補 助 費 等	合 計
平成17年度	3,672,088	3,430,948	144,481	3,457,152	3,139,558	13,844,227
平成16年度	3,652,336	3,552,366	141,570	3,136,223	3,074,326	13,556,821
増 減 額	19,752	121,418	2,911	320,929	65,232	287,406
増 減 率	0.5	3.4	2.1	10.2	2.1	2.1

- ◆ 投資的経費は、前年度比較 80.6%増の 39 億 345 万円を計上しました。
 主な普通建設事業は、生涯学習施設（仮称）西棟建設工事、都市計画道路 3・4・16 号線立体交差事業、富士見霊園拡張用地購入、栄小学校校舎耐震補強工事などです。

目的別歳出
構成比



性質別歳出
構成比



(2) 予算科目別内訳

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増 減 額	増 減 率	主要増減要因(前年度比較)
市税	10,480,117	48.7	10,409,728	53.6	70,389	0.7	市民税 (個人) 77,254 (法人) 334,373 固定資産税 258,105 市たばこ税 53,573 都市計画税 30,566
地方譲与税	321,975	1.5	218,730	1.1	103,245	47.2	所得譲与税 (H17)196,975 (H16) 93,730
利子割交付金	39,401	0.2	56,568	0.3	17,167	30.3	
配当割交付金	17,580	0.1	21,459	0.1	3,879	18.1	
株式等譲渡所得割交付金	13,248	0.1	13,374	0.1	126	0.9	
地方消費税交付金	692,871	3.2	704,517	3.6	11,646	1.7	
自動車取得税交付金	145,386	0.7	151,668	0.8	6,282	4.1	
国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	235,761	1.1	219,386	1.1	16,375	7.5	
地方特例交付金	315,369	1.5	302,920	1.5	12,449	4.1	
地方交付税	90,000	0.4	90,000	0.5	0	0.0	
交通安全対策特別交付金	10,500	0.0	10,500	0.0	0	0.0	
分担金及び負担金	203,304	1.0	200,204	1.0	3,100	1.5	保育園運営費負担金 4,346 老人施設措置費負担金 1,313
使用料及び手数料	479,040	2.2	479,287	2.5	247	0.1	自然休暇村・少年自然の家使用料 16,529 塵芥処理手数料(可燃物・不燃物収集袋) 16,390 スミングセンター使用料 7,376 塵芥処理手数料(可燃物持込) 40,560
国庫支出金	1,923,630	8.9	1,722,086	8.9	201,544	11.7	まちづくり交付金 261,700 生活保護費負担金 100,934 生涯学習施設西棟建設事業費 132,945 羽村第二中学校校舎耐震補強事業費 43,013 国民健康保険基盤安定負担金 22,468
都支出金	1,896,723	8.8	1,887,693	9.7	9,030	0.5	平成17年国勢調査事務費 26,462 国民健康保険基盤安定負担金 21,807 都議会議員選挙事務費 19,048 児童育成手当 17,130 緊急地域雇用創出特別補助金 45,644 参議院議員選挙事務費 21,128 保育充実事業費 10,385
財産収入	24,647	0.1	38,358	0.2	13,711	35.7	図書館等立体駐車場売却収入 7,000 基金利子 4,738
寄付金	600	0.0	600	0.0	0	0.0	
繰入金	2,155,873	10.0	775,390	4.0	1,380,483	178.0	(内訳) 財政調整基金繰入金 582,965 生涯学習施設整備基金繰入金 1,235,243 特定目的基金繰入金 327,539 (公共、福祉、西口、教育、羽ヶ上、廃棄物、緑化) 羽ヶ上土地区画整理事業会計繰入金 10,126
繰越金	70,000	0.3	70,000	0.4	0	0.0	
諸収入	173,675	0.8	311,132	1.6	137,457	44.2	(財)法人日本宝くじ協会助成金 157,500
市債 ()は借換分除く	2,225,300	10.4	2,546,400 (1,746,400)	9.0	321,100 (478,900)	12.6 (27.4)	(内訳) 富士見霊園拡張用地取得事業債 27,000 富士見霊園拡張用地(羽村駅西口地区内墓地移 転等)取得事業債 108,000 3・4・16号線立体交差事業債 203,600 栄小学校耐震補強事業債 19,400 生涯学習施設西棟建設事業債 1,114,700 減税補てん債 122,600 臨時財政対策債 630,000
合計	21,515,000	100.0	20,230,000	-	1,285,000	6.4	

減税補てん債(借換分)を除く合計

合計	21,515,000	100.0	19,430,000	100.0	2,085,000	10.7	
----	------------	-------	------------	-------	-----------	------	--

平成16年度の構成比は減税補てん債借換分を除いた場合の値です。

(ア) 市税

市税収入は104億8,012万円で、前年度比較で0.7%の増を見込みました。

市民税個人分については28億9,756万円で、税制改正に伴う増加により、前年度比較で2.7%の増を見込みました。法人分については、一部企業の業績回復などにより、前年度比較で31.0%増の14億1,260万円を見込みました。

固定資産税は、住宅等の新增築による増収を見込む一方、地価下落に伴う評価額の減少などにより前年度比較で5.1%減の47億7,919万円を見込んでいます。

都市計画税についても、固定資産税と同様の影響から、前年度比較で3.5%減の8億5,014万円を見込みました。

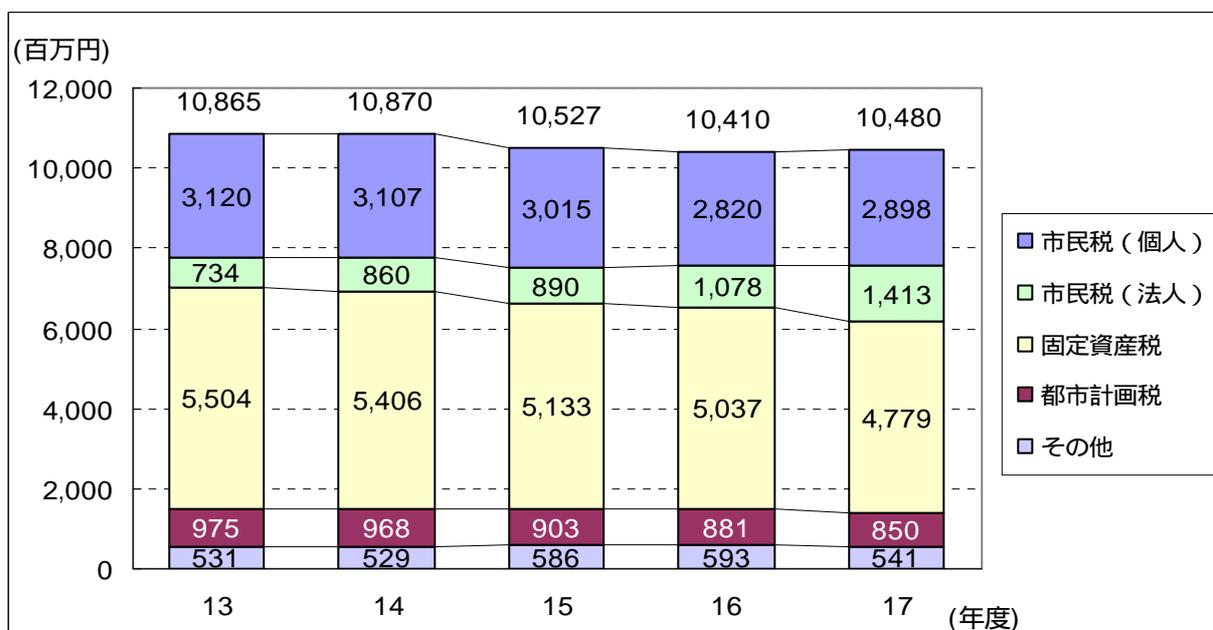
市たばこ税については、売上本数の減少に伴い、前年度比較で9.9%減の4億9,010万円を見込みました。

なお、歳入における市税構成割合は48.7%となっています。

市税収入額の推移

(単位：千円)

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	
市 税 全 体	10,864,620	10,870,057	10,526,853	10,409,728	10,480,117	
税 目 別 内 訳	市民税（個人）	3,120,270	3,107,000	3,015,400	2,820,302	2,897,556
	市民税（法人）	734,100	860,000	890,000	1,078,226	1,412,599
	固定資産税	5,503,979	5,406,298	5,132,911	5,037,296	4,779,191
	都市計画税	975,280	967,878	902,727	880,710	850,144
	市たばこ税	493,000	488,800	537,954	543,671	490,098
	軽自動車税	37,990	40,080	47,860	49,523	50,529
	特別土地保有税	1	1	1	0	0



表示単位未満を四捨五入しているため合計が一致しない箇所があります。(以下、グラフについては同様。)

(イ) 市債

市債については、将来の公債費負担を考慮しつつ、可能な限り活用を図りました。借入額は22億2,530万円で、前年度比較で12.6%減となっています。前年度の借換債8億円を除いた実質的な比較では4億7,890万円増(27.4%増)となります。

市債の内訳については、次のとおりとなります。

* 富士見霊園拡張用地取得事業債	2,700万円
* 富士見霊園拡張用地(羽村駅西口地区内墓地移転等)取得事業債	1億800万円
* 都市計画道路3・4・16号線立体交差事業債	2億360万円
* 栄小学校耐震補強事業債	1,940万円
* 生涯学習施設(仮称)西棟建設事業債	11億1,470万円
* 住民税等減税補てん債	1億2,260万円
* 臨時財政対策債	6億3,000万円

なお、平成17年度末の市債残高は、128億7,299万円で、公債費比率は8.0%を見込んでいます。

(単位：千円、%)

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
市債借入額	621,900	859,100	1,205,800	2,554,100 (1,754,100)	2,225,300
市債償還額	1,390,964	1,390,256	1,406,932	1,979,568 (1,180,746)	1,227,990
元 金	1,016,491	1,050,969	1,105,734	1,699,943 (899,943)	954,358
利 子	374,473	339,287	301,198	279,625	273,632
年度末残高	10,839,691	10,647,822	10,747,888	11,602,045	12,872,987
公債費比率	9.4	9.2	9.4	7.5	8.0

平成15年度までは決算額、16年度は決算見込額、17年度は当初予算額です。

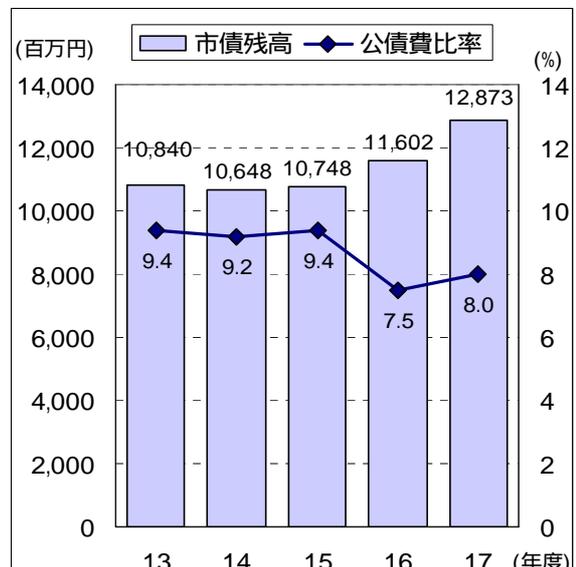
公債費比率は、普通会計ベースです。

()は減税補てん債借換分除く

市債借入額の推移



市債残高の推移



(ウ) 基金繰入金

年度間の財源調整を図るため基金を最大限活用し、長期総合計画実施計画事業の予算化に努めました。

基金繰入額については、次のとおりとなります。

- * 財政調整基金 5億8,297万円
 - * 特定目的基金 15億6,278万円
- 合計 21億4,575万円

なお、平成17年度末の基金残高は、47億5,668万円と見込んでいます。

特定目的基金のうち、国際交流基金及び保健医療施設整備基金については、社会経済情勢の変化等により、平成16年度3月補正(予定)で廃止し、財政調整基金に統合して有効的な活用を図っていきます。

(単位：千円、%)

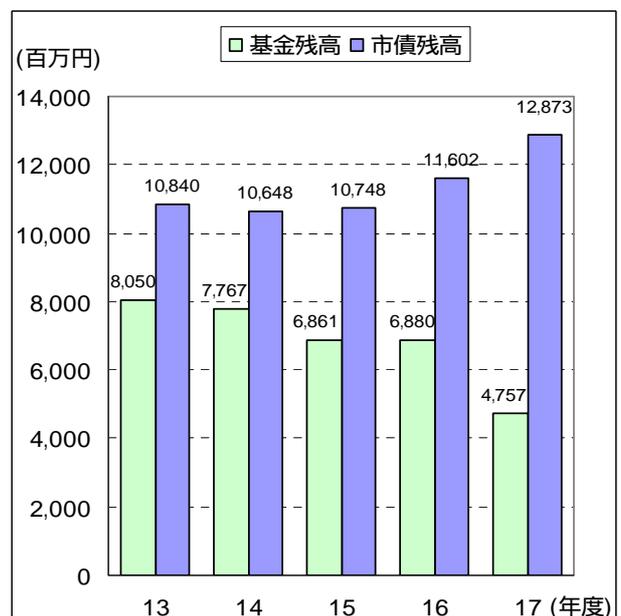
区分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
基金繰入額	851,591	1,079,896	1,284,836	765,685	2,145,747
財政調整基金	436,585	376,367	512,397	314,537	582,965
減債基金	100,000	100,000	50,000	0	0
特定目的基金	315,006	603,529	722,439	451,148	1,562,782
基金残高	8,050,118	7,767,402	6,861,308	6,880,148	4,756,675
市債残高	10,839,691	10,647,822	10,747,888	11,602,045	12,872,987

基金残高・市債残高は、平成15年度までは決算額、16年度は決算見込額、17年度は当初予算額です。

基金繰入額の推移



基金・市債残高の推移



基金充当事業内訳

(単位：千円)

基金名称	繰入額	充当事業及び充当額
財政調整基金	582,965	一般財源
減債基金	0	
特定目的基金	1,562,782	
公共施設整備基金	140,500	都市計画道路3・4・16号線立体交差事業委託料 60,000 あきる野市道548号線道路拡幅事業負担金 25,000 市道補修等工事 18,000 市道第1002号線道路改良工事 13,000 羽村駅西口エレベーター設置等実施設計業務委託料 10,000 他
福祉のまちづくり基金	8,500	特別養護老人ホーム建設助成金 4,500 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定支援業務委託料 3,000 しらうめ保育園遊具設置工事 1,000
廃棄物処分地 関連環境整備基金	664	旧廃棄物処分地管理経費に全額充当
羽村駅西口都市 開発整備基金	20,000	羽村駅西口土地区画整理事業会計繰出金 20,000
緑化推進基金	775	生垣等緑化助成金 600 保存樹木助成金 175
教育振興基金	137,100	生涯学習施設初度備品 90,000 栄小学校校舎耐震補強工事 15,000 図書館図書・視聴覚資料 14,000 小作台小学校施設整備工事 8,000 コンピュータ備品(羽村東・富士見小) 7,000 羽村第三中学校施設整備工事 1,900 栄小学校施設整備工事 1,200
生涯学習施設整備基金	1,235,243	生涯学習施設(仮称)西棟建設工事 1,058,000 生涯学習施設初度備品 106,852 外構等整備工事 36,000 生涯学習施設(仮称)西棟建設工事監理業務委託料 18,391 生涯学習施設(仮称)西棟付帯工事 16,000
羽ヶ上地区 公共施設整備基金	20,000	都市計画道路3・4・16号線立体交差事業委託料 20,000
一般会計合計	2,145,747	

(工) その他の収入

* 地方譲与税

三位一体の改革における国庫補助負担金の一般財源化に伴う税源移譲のため、所得譲与税は前年度比較で 110.2%増の 1 億 9,698 万円を措置しました。地方譲与税全体では前年度比較で 47.2%増の 3 億 2,198 万円を計上しました。

* 利子割交付金

利子割交付金については、預金利率の低下により、前年度比較で 30.3%減の 3,940 万円を計上しました。

* 地方特例交付金

恒久的減税の代替措置として、平成 11 年度に創設された交付金ですが、前年度比較で 4.1%増の 3 億 1,537 万円を計上しました。

* 地方交付税

普通交付税については、前年度同様に臨時財政対策債への振替の影響などから引き続き不交付になる見込みです。

特別交付税については、前年度と同額の 9,000 万円を計上しました。

* 国庫支出金

国庫支出金については、まちづくり交付金、生活保護費負担金などの増により、前年度比較で 11.7%増の 19 億 2,363 万円を計上しました。

* 都支出金

都支出金については、緊急地域雇用創出特別補助金が皆減となる一方で、国民健康保険基盤安定負担金、児童育成手当などの増により、前年度比較で 0.5%増の 18 億 9,672 万円を計上しました。

* 使用料及び手数料

使用料及び手数料については、事業系一般廃棄物の手数料が平成 16 年 10 月から改正されたことにより増となる一方で、指定管理者制度の導入に伴う自然休暇村・少年自然の家使用料が減となり、前年度比較で 0.1%減の 4 億 7,904 万円を計上しました。

* 諸収入

諸収入については、動物公園スタディホール建設への(財)日本宝くじ協会助成金の減などから、前年度比較で 44.2%減の 1 億 7,368 万円を計上しました。

歳出の状況
歳出（目的別）

（単位：千円、％）

区分	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因（前年度比較）
議会費	251,263	1.2	250,814	1.3	449	0.2	職員人件費 1,373 議会だより印刷 554 会議録検索システム導入委託料 1,317
総務費	2,235,895	10.4	2,188,805	11.3	47,090	2.2	コミュニティバス運行経費 57,836 平成17年国勢調査費 26,462 都議会議員選挙費 19,048 市長選挙費 16,122 参議院議員選挙費 21,128 土地価格調査委託料 14,471 羽村ふれあい地域づくり公社助成金 12,467
民生費	6,299,596	29.3	6,133,938	31.6	165,658	2.7	生活保護費（扶助費） 133,979 介護保険事業会計繰出金 24,767 児童育成手当 16,806 認証保育所事業運営費補助金 15,877 私立保育園運営費 12,885 通所介護サービス事業運営委託料 11,312 給食調理業務委託料 9,935 老人保健医療会計繰出金 8,970 国民健康保険事業会計繰出金 44,620 社会福祉協議会助成金 24,868
衛生費	2,435,915	11.3	2,266,016	11.7	169,899	7.5	富士見霊園拡張用地購入 30,903 "（羽村駅西口地区内墓地移転等） 120,000 福生病院組合負担金 57,152 西多摩衛生組合負担金 27,829 富士見斎場改修工事 31,000 三多摩地域廃棄物広域処分組合負担金 14,563
労働費	211	0.0	212	0.0	1	0.5	
農林費	36,384	0.2	47,549	0.2	11,165	23.5	職員人件費 7,986 農産物直売所用地借上料 1,529 農業委員会委員報酬 1,216
商工費	236,670	1.1	224,228	1.1	12,442	5.5	職員人件費 9,154 中小企業振興資金利子補給金等 3,341
土木費	2,831,944	13.2	2,453,466	12.6	378,478	15.4	3・4・16号線立体交差事業委託料 495,982 羽村駅西口土地区画整理事業会計繰出金 62,050 市道第1002号線道路改良工事 40,950 市道第201号線実施設計業務委託料 23,798 羽村駅西口エレベーター設置等実施設計業務委託料 17,500 宮の下水田公園（仮称）整備工事 15,750 3・4・16号線立体交差事業（植栽移植等工事） 10,000 スタディホール等建設工事 167,500 下水道事業会計繰出金 40,672 市道第201号線基本設計業務委託料 30,200 3・4・16号線立体交差事業に伴う調査委託料 22,000
消防費	806,622	3.7	844,416	4.3	37,794	4.5	常備消防都委託金 22,932 第四分団消防自動車 20,000 操法大会訓練等出動旅費 9,515
教育費	5,108,519	23.7	3,802,216	19.6	1,306,303	34.4	生涯学習施設西棟建設 1,494,792（建設工事 1,128,408 付帯・外構等整備工事 149,000 初度備 品 200,000等）、開設準備 19,773、開館事業 14,500、維持管理経費 49,043 栄小学校校舎耐震補強工事 62,343 羽村第二中学校校舎耐震補強工事 107,232 弓道場建設工事 50,500 松林小学校屋内運動場耐震補強工事 48,325 武蔵野小学校用地購入 34,282
公債費 （ ）は借換分除く	1,236,210	5.7	1,981,877 (1,181,877)	6.1	745,667 (54,333)	37.6 (4.6)	元金償還 745,585 (借換分 800,000、通常分 54,415) 利子償還 82
諸支出金	2,900	0.0	2,627	0.0	273	10.4	土地開発公社土地取得利子補給金等 273
予備費	32,871	0.2	33,836	0.2	965	2.9	
合計	21,515,000	100.0	20,230,000	-	1,285,000	6.4	

減税補てん債（借換分）を除く合計

合計	21,515,000	100.0	19,430,000	100.0	2,085,000	10.7	
----	------------	-------	------------	-------	-----------	------	--

平成16年度の構成比は減税補てん債借換分を除いた場合の値です。

歳出（性質別）

（単位：千円、％）

区分	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因（前年度比較）
人件費	3,672,088	17.1	3,652,336	18.8	19,752	0.5	職員人件費 22,043 平成17年国勢調査指導員・調査員報酬 21,853 市民生活安全推進員報酬 5,400 中学校事務嘱託員報酬 5,144 主任教育相談員等報酬 3,809 建設事務嘱託員報酬 3,061 臨時保育士等報酬 2,841
物件費	3,430,948	15.9	3,552,366	18.3	121,418	3.4	生涯学習施設西棟開設準備 17,619、開館事業 5,350、維持管理経費 48,959 コミュニティバス運行経費 24,811 通所介護サービス事業運営委託料 11,312 自然休暇村・少年自然の家管理運営委託料 32,494 土地価格調査委託料 14,471 参議院議員選挙費 12,221 扶助費へ性質変更 103,930
維持補修費	144,481	0.7	141,570	0.7	2,911	2.1	武蔵野公園フェンス補修等工事 9,000 庁舎修繕料 5,118 西地区道路拡幅（セツパ' ック）舗装委託料 5,000 太陽エネルギー灯修繕工事 4,000 キリン舎パネルヒーター交換工事 7,749 街路照明灯補修等工事 7,150 五ノ神会館屋上防水工事 4,248
扶助費	3,457,152	16.1	3,136,223	16.2	320,929	10.2	生活保護費（扶助費） 133,979 児童育成手当 16,806 私立保育園運営費 12,885 要保護・準要保護児童生徒扶助費 9,925 児童扶養手当 7,181 物件費より性質変更 107,729
補助費等	3,139,558	14.6	3,074,326	15.8	65,232	2.1	福生病院組合負担金 57,152 コミュニティバス運行補助金 32,725 西多摩衛生組合負担金 27,829 認証保育所事業運営費補助金 15,877 社会福祉協議会助成金 24,868 常備消防都委託金 22,932 三多摩地域廃棄物広域処分組合負担金 14,563 羽村ふれあい地域づくり公社助成金 12,467
普通建設事業費	3,903,447	18.1	2,161,082	11.1	1,742,365	80.6	生涯学習施設西棟 （建設工事 1,128,408 付帯・外構等整備工事 149,000 初度備品 200,000） 3・4・16号線立体交差事業委託料 495,982 富士見霊園拡張用地購入 30,903 "（羽村駅西口地区内墓地移転等） 120,000 栄小学校校舎耐震補強工事 62,343 市道第1002号線道路改良工事 40,950 スタディホール等建設工事 167,500 羽村第二中学校校舎耐震補強工事 107,232
公債費 （ ）は借換分除く	1,236,210	5.7	1,981,877 (1,181,877)	6.1	745,667 (54,333)	37.6 (4.6)	元金償還 745,585 （借換分 800,000、通常分 54,415） 利子償還 82
積立金	22,274	0.1	26,591	0.1	4,317	16.2	生涯学習施設整備基金積立金 3,214 保健医療施設整備基金積立金 1,043
繰出金	2,475,971	11.5	2,469,793	12.7	6,178	0.3	国保会計 44,620 老人保健会計 8,970 介護保険会計 24,767 羽ヶ上会計 4,317 西口会計 62,050 下水道会計 40,672
予備費	32,871	0.2	33,836	0.2	965	2.9	
合計	21,515,000	100.0	20,230,000	-	1,285,000	6.4	

減税補てん債（借換分）を除く合計

合計	21,515,000	100.0	19,430,000	100.0	2,085,000	10.7	
----	------------	-------	------------	-------	-----------	------	--

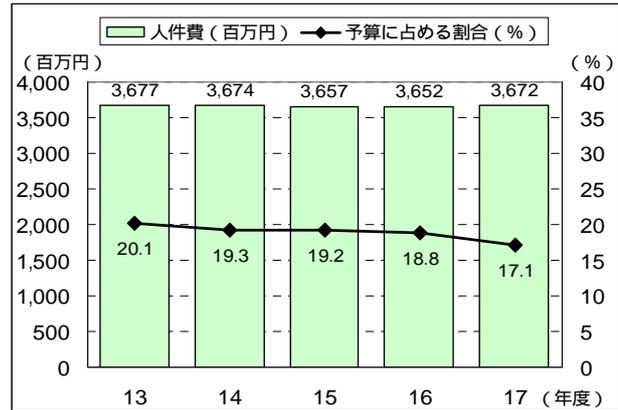
平成16年度の構成比は減税補てん債借換分を除いた場合の値です。

(ア) 人件費

人件費は36億7,209万円で、前年度に比較して0.5%の増となります。

人件費比率は、17.1%で東京都26市平均21.7%(平成15年度普通会計決算)と比較し、依然として低い比率で推移しています。

なお、職員人件費は、前年度に比較して2,204万円減少しました。主な要因は、退職手当組合負担金の減、職員数の減などです。

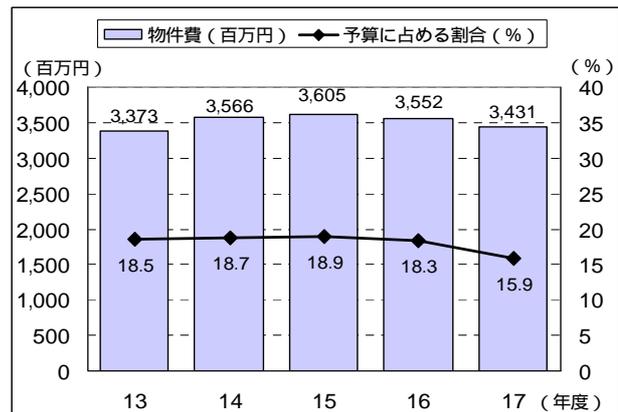


(イ) 物件費

物件費は、34億3,095万円で、前年度に比較して3.4%の減となります。

コミュニティバス運行経費や生涯学習施設(仮称)西棟の開設に伴う経費が増となりますが、指定管理者制度の導入に伴い自然休暇村・少年自然の家管理運営委託料が減となります。また、引き続き経常経費の削減を行いました。

(なお、知的障害者通所授産施設ワークセンターいちよう運営事業委託料、身体障害者デイサービス事業委託料について、扶助費に性質変更しました。)

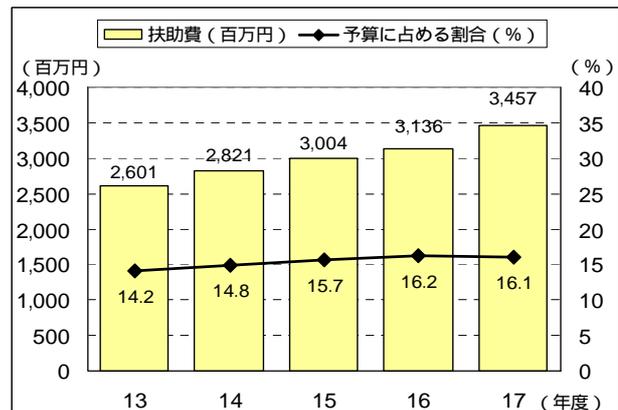


(ウ) 扶助費

扶助費は34億5,715万円で、前年度に比較して10.2%の増となります。

この要因は、生活保護費の増加や児童育成手当の対象者増などがあげられます。

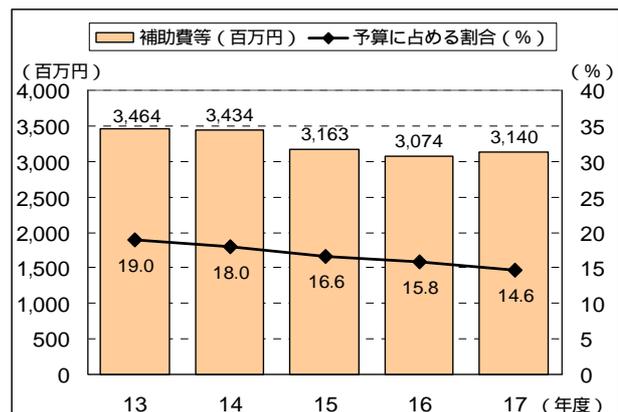
(なお、知的障害者通所授産施設ワークセンターいちよう運営事業委託料、身体障害者デイサービス事業委託料について、物件費から性質変更しました。)



(エ) 補助費等

補助費等は31億3,956万円で、前年度に比較して2.1%の増となります。

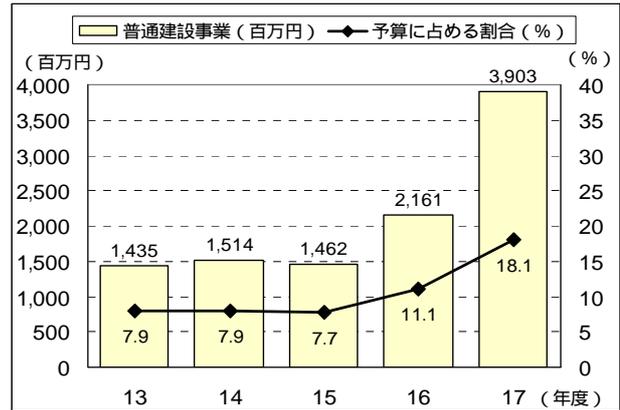
この要因は、新病院建設実施設計などによる福生病院組合負担金の増や、コミュニティバス運行補助金の増などです。



(オ) 普通建設事業費(投資的経費)

普通建設事業費は39億345万円で、前年度と比較して80.6%の増となりました。

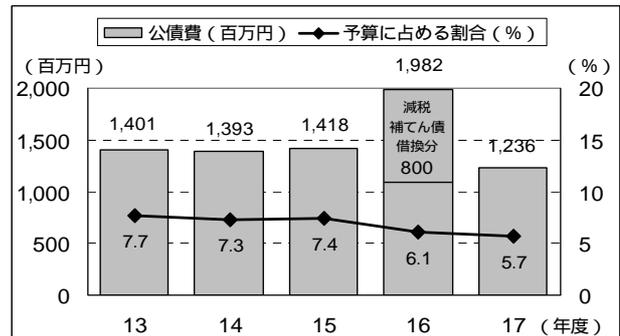
主な建設事業は、生涯学習施設(仮称)西棟建設工事、都市計画道路3・4・16号線立体交差事業、富士見霊園拡張用地購入、栄小学校校舎耐震補強工事などがあげられます。



(カ) 公債費

公債費は12億3,621万円で、前年度と比較して37.6%の減となりました。

前年度は減税補てん債の借換分8億円を含んでいますので、実質的には前年度比4.6%の増となります。



(キ) 繰出金

繰出金は、24億7,597万円となり、前年度と比較して0.3%の増となります。

各特別会計の繰出金は、次のとおりとなります。

* 国民健康保険事業会計	6億6,671万円	(前年度比	4,462万円)
* 老人保健医療会計	1億6,929万円	(前年度比	897万円)
* 介護保険事業会計	3億2,509万円	(前年度比	2,477万円)
* 羽ヶ上土地区画整理事業会計	739万円	(前年度比	432万円)
* 羽村駅西口土地区画整理事業会計	2億4,906万円	(前年度比	6,205万円)
* 下水道事業会計	10億5,843万円	(前年度比	4,067万円)

(3) 財政改革への取り組み

新たな行政ニーズに柔軟かつ的確に対応していける強固な財政体質を築き上げるため、行政評価制度の活用などにより、引き続き事務事業の見直しを図りました。また、経常的経費の削減を図るため、経常的経費の一部にあたる「一次経費に充当する一般財源」に要求限度額を定める方法を採用しました。

これらの取り組みにより生じた財源については、長期総合計画における実施計画事業と、個性ある地域づくり事業に充当しました。

財政改革による効果額

(単位：千円)

項目	効果額	説明
人事・給与管理	22,043	職員人件費の抑制
各部課の事務事業の見直し	124,276	一次経費に充当する一般財源の削減など
合計	146,319	

(4) 三位一体の改革の影響

三位一体の改革により、平成16年度から国庫補助負担金の廃止・縮減等の改革が行われており、これと合わせて、所得譲与税として税源移譲が実施されています。

平成17年度の国庫補助負担金の削減影響額は1億2,349万円で、所得譲与税は1億9,698万円となります。

所得譲与税と国庫補助負担金削減影響額の状況

(単位：千円)

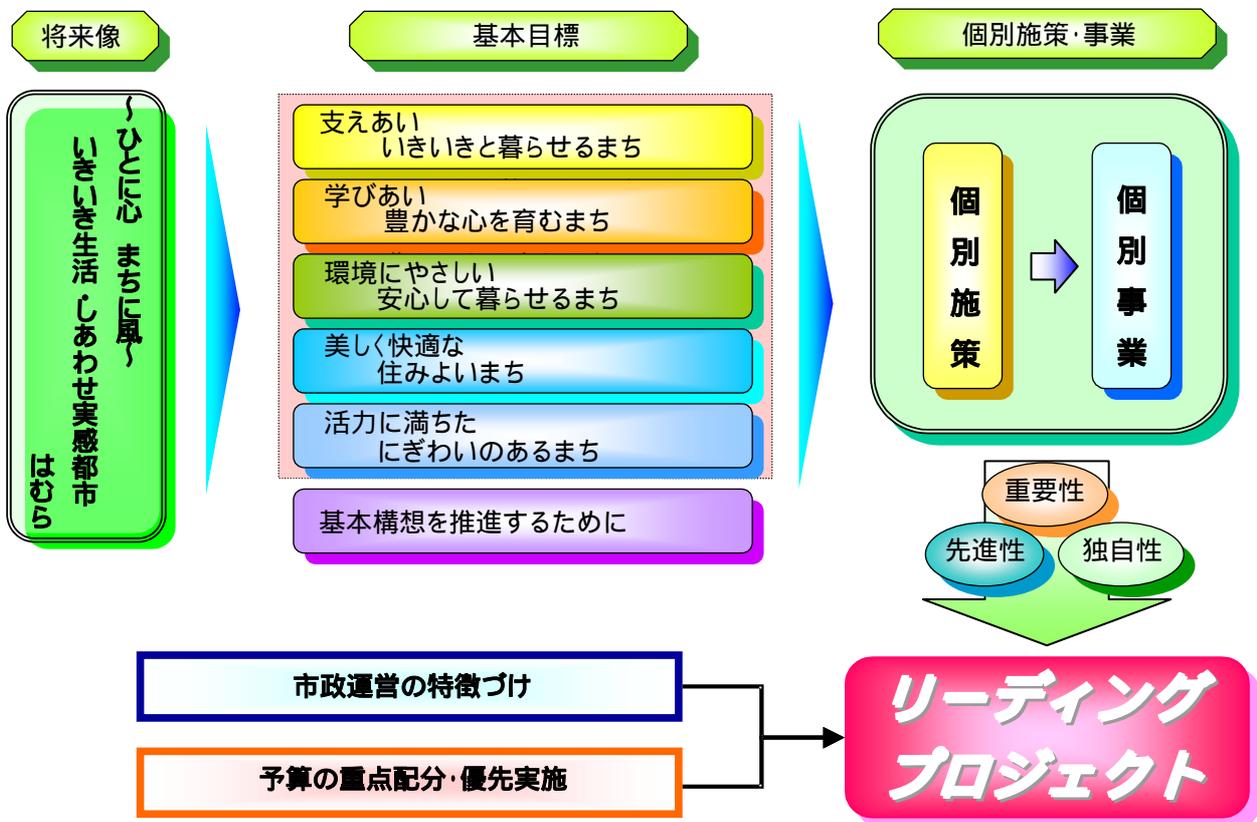
	所得譲与税額	国庫補助負担金等削減影響額	削減の内容	差引
平成17年度	196,975	123,490	16年度分(101,107千円) 17年度新規分(22,383千円) 介護予防・地域支え合い事業補助金、準要保護 児童生徒給付費、保育充実事業費等	73,485
平成16年度	93,730	101,107	公立保育園運営費等	7,377
増減額	103,245	22,383		80,862

(5) 平成 17 年度予算の主要事業

第四次羽村市長期総合計画の基本計画におけるリーディングプロジェクト事業の推進

平成 17 年度は、第四次羽村市長期総合計画の第 4 ヶ年にあたり、計画の着実な前進をする年です。羽村市の将来像である「～ひとに心 まちに風～ いきいき生活・しあわせ実感都市はむら」の実現に向け、基本計画に掲げた個別施策の中から、特に重点的に取り組む施策について、積極的に予算計上を図りました。

<リーディング・プロジェクトの位置づけ>



第四次羽村市長期総合計画における基本目標別リーディング・プロジェクト事業

：新規事業
建設・改良事業
：レベルアップ事業
：重点施策推進事業

支えあい いきいきと暮らせるまち

1 安心して子どもを生き育てられる保育環境の整備【プロジェクト1】

男女共同参画社会の進展などにより女性の社会進出が進むなか、働く女性が安心して出産し、育児と仕事を両立していける環境を整備していくことが求められています。そのため、保護者の多様なニーズに応える保育メニューを整備します。

児童虐待防止マニュアルの作成・発行	282千円
認証保育所の運営支援（市内施設の充実）	44,361千円
年未保育の実施	
延長保育の実施	22,763千円
休日保育の実施（私立1保育園）	1,071千円
一時保育の実施（私立2保育園）	4,001千円
病後児保育の実施（私立1保育園）	7,256千円
地域子育て支援センター事業の実施（私立2保育園）	15,725千円
ブックスタート事業の実施（絵本の贈呈・紹介・読み聞かせ）	883千円

2 高齢者の生きがいづくりと自立の支援【プロジェクト2】

高齢者の生きがいづくりを支援するとともに、安心して地域で暮していけるための様々な生活自立支援策を推進し、高齢社会に対応した福祉の充実に努めていきます。

高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定	4,748千円
介護予防のための健康づくりの推進（介護予防健診「おたっしゃ21」の実施）	138千円
介護サービス事業者の支援（第三者評価費用の助成）	600千円
高齢者配食サービス事業の推進	13,645千円
羽村市訪問介護利用者助成事業の継続実施（市単独事業分）	1,976千円

3 地域で支えあう福祉活動の推進【プロジェクト3】

核家族化や高齢化が進むなか、羽村市社会福祉協議会と町内会・自治会などの連携事業である小地域ネットワーク活動を本市における共助の重要施策と位置づけ、その育成・支援を通して、市民相互が支えあいながら、それぞれが自立をめざせる共助の仕組みづくりを推進します。

小地域ネットワーク活動への支援（社会福祉協議会助成金）	2,730千円
知的障害者地域生活援助（グループホーム）の充実	10,871千円
精神障害者居宅生活支援事業の充実（短期入所等の開始）	2,434千円

4 市民みんなの健康づくり運動の展開【プロジェクト4】

市民一人ひとりがいきいきと生活し、しあわせを実感するためには、健康が第一です。そこで、

市民の健康づくりの指針となる「健康はむら21」計画を策定し、市民みんなの健康づくり運動を展開します。

公立福生病院の充実（新病院建設の実施設計） 62,463千円

5 その他

被保護者等就労促進指導員の配置と指導 901千円

被保護者自立促進事業 2,348千円

学びあい豊かな心を育むまち

1 家庭・地域の教育力の向上【プロジェクト5】

近年、青少年の非行、家庭内暴力、不登校など、様々な問題が深刻化しており、これらへの対応が重要な課題となっています。一方、親の子どもに対する虐待なども社会問題化しています。このような状況を解決するため、家庭・地域・学校の密接な連携による青少年育成と家庭・地域の教育力の向上に努めます。

教育広報の発行 2,459千円

家庭教育セミナーの開催 200千円

地域教育シンポジウムの開催 65千円

夢チャレンジセミナーの実施 420千円

2 開かれた特色ある学校教育の推進【プロジェクト6】

児童・生徒が自ら課題を見つけ、学び、考え、判断する資質や能力を高める教育を推進するとともに、部活動や体験学習などを充実し、生きる力を育みます。また、保護者や地域などの意見を学校運営に反映させ、地域に開かれた学校づくりを進めます。

学習サポーターの配置による学習指導等の支援 5,880千円

特色ある学校づくり交付金の交付 10,000千円

部活動外部指導者の活用 4,500千円

中学校和楽器等の購入 579千円

3 人と文化を育てる生涯学習の推進【プロジェクト7】

市民だれもがいつでも学習・文化活動をすることができるよう生涯学習施設の整備を進めるとともに、市民が世代を超えて学び合い、学習を通じて豊かな心と文化を育む生涯学習によるまちづくりを推進します。

生涯学習施設（仮称）西棟の建設 2,969,533千円

生涯学習施設（仮称）西棟の開設準備 21,843千円

生涯学習施設（仮称）西棟開館事業の実施 14,500千円

4 生涯スポーツ社会の実現【プロジェクト8】

市民が、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションを楽しめる「生涯スポーツ社会」の実現に向けて、年齢や体力などに応じた各種スポーツ事業やレクリエーション事業などを充実します。また、運動を通じた健康づくりの重点的施策としてウォーキング事業の充実を図ります。

弓道場の開設・運営	
健康づくり教室（運動ダイエット）の実施	1 3 5 千円
多摩川スリーデイウォークの実施	2 0 5 千円

5 その他

コンピュータの買替・増設（東小、富士見小）	3 4 , 0 0 0 千円
小学校心身障害教育の充実（栄小内に新規に開設）	6 , 5 3 2 千円
栄小学校校舎耐震補強工事	6 4 , 7 7 7 千円
読書活動の推進（図書館）	1 , 0 3 5 千円
文化ボランティア養成講座の実施	7 0 0 千円
東京都指定文化財への補助（羽村橋のケヤキの保存事業）	5 5 0 千円
郷土博物館開館 2 0 周年記念特別展の実施	3 0 0 千円

環境にやさしい安心して暮らせるまち

1 水と緑の保全と潤いある環境づくり【プロジェクト 9】

多摩川の水質や自然環境の保全に努めるとともに、樹林地の保全と緑化を促進し、潤いある環境づくりに努めます。

水質等の環境調査	8 , 4 2 2 千円
----------	--------------

2 ごみの減量と資源化の推進【プロジェクト 1 0】

地球的規模で資源の有効活用が求められており、最終処分場の容量に限りがあることから、排出されるごみの総量を減らすとともに、発生したごみを資源化することが重要な課題となっています。市民・事業者とともに、ごみ減量とごみの資源化を推進し、循環型社会の実現に努めます。

ごみの戸別収集・一部有料収集（廃棄物収集運搬委託）	2 8 0 , 1 5 3 千円
" （指定袋製造等委託）	4 3 , 1 0 5 千円
" （廃棄物処理手数料(指定袋)収納事務等委託）	1 2 , 1 9 4 千円
" （分別徹底チラシ作成）	9 3 6 千円
（参考 一部有料収集に伴う手数料収入	9 2 , 2 8 0 千円）
西多摩衛生組合運営費の負担（エコセメント事業に伴う改造工事分）	1 0 , 6 6 5 千円

3 地球環境にやさしい生活への転換【プロジェクト 1 1】

地球環境の保全は世界的な課題であり、市民の生活にも影響を及ぼすものです。一方、その原因が私たちの日常生活によるものも多くあり、個人の小さな努力の積み重ねが大きな効果を生むこととなります。地球環境を保全するためには、様々な活動を同時並行で進めることが必要ですが、本市では、市民・事業者と連携して地球温暖化を防止する象徴的な施策として、地球温暖化ガスの削減に取り組みます。

環境学習・講演会の開催	2 0 0 千円
高効率給湯器（エコキュート）設置費等に対する助成	2 , 0 0 0 千円

5 その他

コミュニティバスの運行	57,506千円
コミュニティバス運行推進協議会（仮称）の設置	330千円
捨て看板の撤去	1,645千円
市道第201号線実施設計	23,798千円
カーブミラー・区画線等の設置	5,000千円
剪定枝破碎作業車賃借料	2,520千円
宮の下水田公園（仮称）の整備	15,750千円
動物公園の整備（動物の購入）	5,000千円

活力に満ちたにぎわいのあるまち

1 経営基盤の強化と起業の促進【プロジェクト16】

企業が市内において安定的・継続的に操業できるよう産業振興施策を展開すると同時に、新しく会社を設立しようとする起業家への支援を行い、産業の活性化と雇用・就業の向上に努めます。また、工業地域内の未利用地への企業立地を促進します。

技術力向上支援助成制度の実施	1,000千円
中小企業振興資金利子補給制度の充実	16,000千円
企業活動支援員の配置	9,000千円
製造業営業力強化支援制度の創設	1,000千円

2 魅力ある商業環境の創出【プロジェクト17】

地域の特性にあわせ、商店街活動の支援と中心市街地の活性化に取り組み、魅力ある商業環境と市街地の形成を図ります。そして、羽村市の吸引力を高め、都市間地域間の競争力を強化し、商業の活性化を図ります。

商業実態調査の実施	850千円
活力市への支援	257千円
商工会活動の支援	50,600千円

3 地域とともに歩む農業のあるまちづくり【プロジェクト18】

農業が自立的、継続的に行われるよう後継者の育成と農産物の販売・流通体制の充実などを支援すると同時に、市民の農業に対する理解を促進し、地域とともに歩む農業のあるまちづくりを推進します。

無公害農業推進事業への助成	400千円
---------------	-------

4 その他

「学術・文化・産業ネットワーク多摩」への参加	200千円
（社）首都圏産業活性化協会との連携	30千円
観光標識の設置	1,500千円

基本構想を推進するために

1 市民と行政の協働によるまちづくり【プロジェクト19】

市政への市民の参画を進めるとともに、ボランティアやNPO法人などが行う社会貢献活動を促進します。また、行政の様々な分野で市民と行政の協働によるまちづくりを重点に施策を展開します。

市民参画と協働のしくみづくりに関する調査研究	232千円
まちづくり推進サークルへの支援	560千円
まちづくりフォーラムの開催	527千円
市長とトーク・市長と語る21(タウンミーティング)の実施	
市政世論調査の実施	2,646千円
NPO法人体育協会との協働によるスポーツ事業・施設の運営	55,344千円

2 新しい行政サービス提供システムの構築【プロジェクト20】

多様化、複雑化する行政ニーズに対応した高水準の行政サービスを提供する先進的な自治体をめざし、高度情報化の便益を最大限に活用できる「電子自治体」の構築を進めます。

情報セキュリティポリシーの外部監査	1,000千円
庁内LANの整備・運用	49,426千円
総合行政ネットワークシステム(LGWAN)の運用	5,000千円
住民基本台帳ネットワークシステムの運用	5,032千円
電子申請・電子調達システムの運用	6,013千円
公共施設(西棟、スポーツ施設等)予約システムの導入	3,675千円

3 分権時代を拓く新たな行財政運営【プロジェクト21】

行政運営を効率的・効果的に推進していくため、行政評価制度による事務事業の見直しと行財政改革を積極的に推進し、分権時代に対応した新しい行財政システムを確立します。また、広域行政を推進するとともに、将来的な課題として合併について研究していきます。

第四次長期総合計画後期基本計画策定のための調査	2,030千円
使用料・手数料の適正化	877千円
西多摩地域広域行政圏事業の推進(実施計画の策定等)	2,578千円

4 その他

平和思想普及事業の充実(戦後60周年記念事業)	100千円
市税等の滞納整理対策(収納指導員の雇用)	1,872千円
災害用備蓄物資等の充実	6,941千円

所属別主要事業

新規事業 レベルアップ事業

(単位:千円)

所属名	事業名	予算額	説明
議会事務局	議会だよりの発行	5,401	議会だよりの発行(年5回、全戸配布)
【企画部】			
企画課	まちづくりフォーラムの開催【プロジェクト19】	527	長期総合計画推進のための市民討論会
	平和思想普及事業の充実	100	戦後60周年記念事業の開催
	第四次長期総合計画後期基本計画策定のための調査【プロジェクト21】	2,030	平成19年度を初年度とする後期基本計画の策定(生活環境指標調査の実施)
	コミュニティバスの運行	57,506	
	運行案内リーフレット等の印刷	1,513	ポスター、運行案内リーフレット及びポケット版の印刷、配布委託
	コミュニティバス賃借料	23,176	バスリース料(4台分)
	コミュニティバス運行補助金	32,725	運行経費補助
	コミュニティバス運行推進協議会(仮称)の設置	330	市民、行政、事業者が一体となってバス事業を運営する推進協議会の設置
広域・協働推進課	男女共同参画社会推進事業の開催	582	女と男,ともに織りなすフォーラム、女性リーダー養成講座等
	女性悩みごと相談の実施	517	専門カウンセラーによる相談の実施(福生市との共同事業)
	市民参画と協働のしくみづくりに関する調査研究【プロジェクト19】	232	市民参画と協働のしくみづくり懇談会の実施
	まちづくり推進サークルへの支援【プロジェクト19】	560	まちづくり活動を行う市民サークル等への補助
	西多摩地域広域行政圏事業の推進【プロジェクト21】	2,578	広域行政圏実施計画の策定等
財政課	使用料・手数料の適正化【プロジェクト21】	877	公共施設使用料等の適正化を図るため、使用料等審議会設置(8回)
広報広聴課	広報はむらの発行	29,405	広報はむら(月2回、全戸配布)
	公共施設案内板の改修	689	公共施設等案内板の取替、改修等
	CATVによる映像広報の制作・放映	14,603	番組作成嘱託員報酬、番組放映委託、機器等使用賃借等
	広聴・相談業務の実施【プロジェクト19】	6,525	市長への手紙、市長とトーク、市長と語る21、専門相談等の実施
	市政世論調査の実施	2,646	調査員による個別面接調査(前回平成7年度実施)
【総務部】			
秘書課	自治功労者等表彰式典の開催	1,136	自治の振興、公益の増進及び文化の向上等の功労者を表彰
庶務課	情報公開・個人情報保護の推進	1,826	市民に開かれた行政の推進
	統計調査の実施	26,954	国勢調査 他3調査
職員課	職員研修の充実	2,820	職層・特別・実務研修の実施
情報システム課	住民情報システムの運用	108,050	開発委託料、電算設備保守委託料、機器等使用料 他
	住民基本台帳ネットワークシステムの運用【プロジェクト20】	5,032	機器保守委託料、機器等使用料 他
	庁内LANの整備・運用【プロジェクト20】	49,426	通信費、機器保守委託料、機器賃借料、配線工事費 他
	LGWANの運用【プロジェクト20】	5,000	総合行政ネットワーク参加に伴う運用経費
	情報セキュリティポリシーの外部監査【プロジェクト20】	1,000	情報セキュリティポリシーの監査支援

所属名	事業名	予算額	説明
情報システム課	電子申請・電子調達システムの運用【プロジェクト20】	6,013	システム構築に伴う負担金、運営委託料
契約管財課	公の施設指定管理者候補者選定審査会の実施	399	7施設の審査(7回)
市民生活安全課	ふれあい地域づくり公社への助成	83,391	事業費及び人件費等の助成
	町内会等コミュニティ事業への助成金	19,598	コミュニティ事業費及び遊び場管理費の助成
	交通安全推進委員活動の支援	20,846	180人、報酬12,295、出勤旅費5,490、制服購入981 他
	自転車対策の実施	33,186	駐車場管理委託19,582、土地借上料11,887 他
	市民生活安全パトロールの実施	23,200	地域における防犯態勢の促進(市民生活安全推進員の創設)
	コミュニティセンターの管理運営	59,799	施設の管理運営委託料
	自然休暇村の管理運営	29,372	施設の管理運営委託料
	常備消防事務の委託	722,702	常備消防の都委託(16年度比 22,932)
	消防団活動の支援	48,839	191人、報酬15,160、出勤旅費19,408、運営費交付金3,850 他 消防団だよりの発行(年2回)
	普通救命講習用備品の購入	133	人工呼吸用人形6体
	災害用備蓄物資等の充実	6,941	アルファ米、消火器、発熱剤、圧縮タオル、ストーブ等の整備
【市民部】			
市民課	住民票等自動交付機の稼働	20,513	住民票・印鑑証明の自動交付
	公的個人認証サービスの運用	186	消耗品、関連機器保守委託料
	火葬費の助成	2,329	霊柩車の使用及び火葬に要する経費の助成(331件)
課税課	土地評価システムの運用	6,766	土地評価システム委託(債務負担H15～17年度)
	家屋評価システムの入替え	1,878	新システム入替え
納税課	市税等の滞納整理対策	1,872	国税OB等を収納指導員として雇用
保険年金課	国民健康保険事業会計への繰出金	666,712	16年度比 44,620
	老人保健医療会計への繰出金	169,287	16年度比 +8,970
	レセプト点検の充実、強化	8,003	画像レセプトシステムへの参加、運用(国保分5,051、老健分2,952)
	年金相談事業の実施	1,673	年金相談員による相談業務(週3日)
【産業環境部】			
産業振興課	農産物直売所の支援【プロジェクト18】	2,212	駐車場の土地賃借料
	農業者団体への補助【プロジェクト18】	900	農業団体協議会600、後継者育成200、近代化推進事業利子補給金100
	無公害農業推進事業への助成【プロジェクト18】	400	生分解型マルチ導入及び塩化ビニールの適正処理
	体験水田・大賀ハス等の栽培・管理	3,242	水田営農活性化対策事業
	活力市への支援【プロジェクト17】	257	活力市のチラシ折込
	商工会活動の支援【プロジェクト17】	50,600	
		小企業等経営改善事業への補助	28,600
	景気対策事業への補助	22,000	商店街活性化事業・産業振興イベント等への支援

所属名	事業名	予算額	説明
産業振興課	はむら夏まつりへの補助	14,000	夏まつり事業運営経費の補助
	産業祭への補助【プロジェクト18】	12,000	産業祭事業運営経費の補助
	観光標識の設置	1,500	観光標識を整備
	観光事業の促進	7,000	桜まつり、チューリップまつり事業等の促進、観光協会への助成
	風のおわら事業への補助	3,000	風のおわら事業運営経費の補助
	チューリップ観光事業の充実	6,608	球根購入2,520、栽培管理委託4,063 他
商工業活性化推進室	たま工業交流展への参加	1,000	多摩地区の異業種間交流事業の促進
	学術・文化・産業ネットワーク多摩への参加	200	多摩地区の学術・文化・産業ネットワークへの参加
	ISOシリーズ取得の促進【プロジェクト16】	4,000	ISOシリーズ取得費の助成(8社分)
	(社)首都圏産業活性化協会との連携	30	高度な企業支援プログラムの活用
	技術力向上支援助成制度の実施【プロジェクト16】	1,000	製造業の技術力向上のための講習会・セミナー等への助成
	中小企業振興資金の利子補給【プロジェクト16】	16,000	振興資金利子補給、保証料補助(前年度比+3,341)
	企業活動支援員の配置【プロジェクト16】	9,000	企業活動支援員報酬、企業活動支援事業委託料
	商業実態調査の実施【プロジェクト17】	850	市内約1,800社の実態把握調査、報告書500冊
	産業福祉センターの管理運営	39,892	施設維持管理費及び講習会等事業経費
	製造業営業力強化支援制度の創設【プロジェクト16】	1,000	TAMAコーディネーター制度の活用
環境保全課	環境学習・講演会の開催【プロジェクト11】	200	環境講演会の開催
	高効率給湯器設置費等に対する助成【プロジェクト11】	2,000	エコキュート設置費等への助成
	水質等の環境調査【プロジェクト9】	8,422	水質、ダイオキシン類、大気、騒音等の環境調査
生活環境課	瑞穂斎場組合運営費の負担	40,095	16年度比 +4,410(公債費の増)
	富士見霊園拡張用地の購入	30,903	985㎡
	富士見霊園拡張用地(羽村駅西口地区内墓地移転等)の購入等	121,553	用地購入1,861㎡、鑑定委託料、設計委託料
	西多摩衛生組合運営費の負担【プロジェクト10】	716,372	16年度比 +27,829(エコセメント事業に伴う改造工事10,665)
	ごみの戸別収集・一部有料収集【プロジェクト10】	346,271	
	分別徹底チラシの作成	936	分別徹底チラシの印刷30,000枚、配布委託
	ごみ収集カレンダーの作成	1,602	ごみ収集カレンダーの印刷、配布委託
	廃棄物収集運搬の委託	280,153	戸別収集、市内いっせい美化運動等臨時収集の業務委託
	指定袋製造・配送等の委託	43,105	指定袋の製造、在庫管理、配送委託
	廃棄物処理手数料収納事務等の委託(指定袋)	12,194	指定袋取扱店に対する事務委託料
	収納事務管理システム使用料	1,172	廃棄物処理手数料等の収納管理システム使用料
	粗大ごみ収集運搬の委託	10,206	一般家庭への収集等
	廃棄物処理手数料収納事務等の委託(処理券)	2,083	処理券取扱店に対する事務委託料
	資源回収事業(団体)への助成	12,950	助成単価1kgあたり10円

所属名	事業名	予算額	説明
生活環境課	リサイクルセンターの管理運営	120,826	施設運転管理委託71,820、破砕機等修繕24,000 他
	東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合運営費の負担	133,840	16年度比 14,563(ごみの減量に伴う減)
	し尿処理施設(クリーンセンター)の管理運営	17,198	施設清掃及び設備保守管理委託 他
	消費生活事業の推進	3,936	消費生活講座、消費生活センターだより作成 他
	消費生活相談の実施	2,995	電話勧誘、通信販売、訪問販売によるトラブル等の相談
【福祉部】			
社会福祉課	社会福祉協議会への助成	81,161	運営費等の助成(16年度比 24,868、人件費分の減)
	福祉センターの管理運営	15,158	光熱水費、施設維持管理委託 他
	被保護者等就労促進指導員の配置と指導	901	生活保護受給者等の就労相談
	生活保護世帯への生活扶助等	746,529	保護対象者345人
	被保護者自立促進事業	2,348	就労支援、社会参加活動支援、地域生活移行支援、健康増進支援
障害福祉課	心身障害者福祉施設の運営	165,838	
	知的障害者通所授産施設「ワークセンターいちょう」運営事業	71,754	16年度比 +1,792
	身体障害者デイサービス事業	35,975	16年度比 +2,007
	障害者生活訓練施設「デイセンターさくら」運営事業	27,745	16年度比 1,205
	障害児通所訓練施設「青い鳥」運営事業	19,162	16年度比 +3,611
	障害者生活支援事業	9,595	16年度比 178
	知的障害者通所授産作業用自動車の購入	1,607	排ガス規制のための買い替え
	心身障害者施設訓練等支援事業	82,191	心身障害者施設入所・通所費の負担
	心身障害者(児)居宅生活支援事業	56,024	居宅介護30,004、デイサービス1,716、短期入所24,304
	知的障害者地域生活援助(グループホーム)の充実【プロジェクト3】	10,871	市内施設の開設
	心身障害者福祉作業所の運営助成	46,161	ひばり園・あおぞらへの運営助成
	心身障害者一時保護(宿泊訓練)施設の運営助成	1,000	つくしの家への運営助成
	移送サービス事業の運営	5,079	移送サービス自動車3台体制
	心身障害者福祉手当の支給	161,892	都制度受給者 548人、市制度受給者 410人
	難病患者福祉手当の支給	29,430	327人支給
	心身障害者(児)タクシー費用の助成	3,450	タクシー利用券(年間3万円)、115人
	心身障害者(児)自動車ガソリン費用の助成	11,850	ガソリン費(年間3万円)、395人
	心身障害者の参加・交流事業	1,278	心身障害者スポーツ・レクリエーションのつどい、心身障害者休養ホーム事業
	精神障害者共同作業所運営費の助成	17,073	スマイル工房への運営助成
	精神障害者居宅生活支援事業の充実【プロジェクト3】	2,434	居宅介護1,679、短期入所725、ヘルパー養成講習会30
高齢福祉課	敬老事業の実施	19,317	敬老祝金の支給、敬老のつどいの開催(スポーツセンター)
	老人福祉施設援護措置費	5,185	養護老人ホームへの措置費(施設入所者3人)

所属名	事業名	予算額	説明
高齢福祉課	高齢者自立支援住宅改修給付事業	7,974	虚弱高齢者等に対する住宅改修給付
	友愛訪問員の活動支援【プロジェクト2】	2,256	訪問員 37人
	シルバー人材センターの運営助成	34,199	人件費・運営費の助成
	老人クラブ活動への助成	14,533	健康・生きがいづくり活動への助成
	老人クラブ助成金	11,929	会員3,152人、29クラブ
	老人クラブ連合会助成金	1,004	連合会への補助金
	老人クラブ地域活動支援助成金	1,600	夢・寿事業、地域コミュニティとの連携による地域活動支援
	老人用福祉バスの運行	11,084	老人用大型バス借上、バス運行委託 他
	小地域ネットワーク活動への支援【プロジェクト3】	2,730	社会福祉協議会への助成(39町内会)
	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定【プロジェクト2】	4,748	介護保険法に基づく3年に一度の見直し
	介護予防のための健康づくりの推進【プロジェクト2】	138	介護予防健診「おたっしゃ21」の実施
	在宅介護支援センターの運営	11,218	支援センター(2か所)の事業運営委託
	介護サービス事業者の支援【プロジェクト2】	600	認知症高齢者グループホームへの第三者評価費用の助成
	高齢者在宅サービスセンター	通所介護サービス事業の運営委託	59,238
いこいの里の管理運営		23,259	光熱水費、施設維持管理委託 他
介護予防・自立支援教室事業		4,305	日常生活動作の維持回復事業、月4回
高齢者配食サービス事業の推進【プロジェクト2】		13,645	週6日の配食サービス
介護保険課	介護保険低所得者利用負担の軽減【プロジェクト2】	3,106	補助金513、扶助費(補助制度)617、扶助費(市制度)1,976
	介護保険事業会計への繰出金	325,093	給付費214,134、給与費等71,744、事務費繰出39,215
【健康・児童担当】			
児童課	ファミリー・サポート・センターの運営	4,192	社会福祉協議会委託事業、仕事と育児の両立を支援
	私立保育園の運営費負担(国・都制度)	1,139,299	私立保育園8園・管外保育園運営費負担、管内私立:定員809人 840人(103.8%)待機児童解消のための定員の弾力化
	私立保育園の運営費負担(市単独)	86,524	
	延長保育・一時保育・休日保育等への補助【プロジェクト1】	43,560	延長保育22,763、一時保育4,001、休日保育1,071、地域子育て支援センター15,725
	病後児保育の運営委託【プロジェクト1】	7,256	実施施設(私立保育園)に委託
	家庭福祉員事業運営費の補助	26,066	家庭福祉員(10人)、保育児童数 延321人
	保育室事業運営費の補助	5,622	無認可保育室(2か所)、保育児童数 延78人
	認証保育所事業運営費の補助【プロジェクト1】	44,361	認証保育所(6か所 7か所)、保育児童数 延494人
	市立保育園の管理運営	125,807	市立保育園(4園)、運営・維持管理経費
	しらうめ保育園遊具設置工事	1,200	すべり台等複合遊具、トンネル遊具
	学童クラブの管理運営	55,179	8クラブ、児童数定員390人
	児童館の管理運営	52,778	中央・東・西児童館の運営・維持管理経費 他
	児童館の各種事業	709	中央(星空映像)・東(アドベンチャー)・西(コンピュータ)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明	
子育て支援課	児童手当の支給	290,220	対象者4,279人	
	児童育成手当の支給	192,726	対象者 都制度(育成1,100人・障害55人)、市制度(28人)	
	乳児育成手当の支給	14,160	対象者 1歳未満の乳児(598人)	
	児童扶養手当の支給	227,117	対象者 760人	
	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業の実施	1,823	対象者 義務教育終了前の児童のいるひとり親家庭	
	母子(女性)福祉資金事業の実施	887	母子及び寡婦福祉法、東京都女性福祉資金条例及び規則等に基づき実施 システム更新602	
	ひとり親家庭医療費の助成	35,074	対象者 ひとり親家庭の父又は母及び児童(医療証交付者1,323人)	
	乳幼児医療費の助成	103,740	対象者 義務教育就学前の乳幼児(医療証交付者3,492人)	
子ども家庭支援センター	子ども家庭支援ワーカーによる出張相談	206	市内保育園、幼稚園への出張相談の実施	
	児童虐待防止マニュアルの作成・発行【プロジェクト1】	282	1,000部	
健康課	健康フェアの実施	541	医師会等との連携による健康づくりの普及啓発	
	福生病院組合運営費の負担【プロジェクト4】	256,037	16年度比 +57,152(新病院建設実施設計等62,463)	
	がん検診の実施	32,928	胃がん1,200人、子宮がん1,000人(隔年実施、年齢引下げ)、肺がん1,200人、乳がん500人、大腸がん4,500人	
	基本健康診査の実施	80,323	老人・成人健康診査5,700人、肝炎検査1,300人	
	生活習慣改善事業の実施	580	健康づくりフォローアップ・骨粗しょう症検診	
	訪問保健指導の実施	1,580	閉じこもり高齢者等の訪問指導、月2回	
	機能訓練事業の推進	3,749	転倒予防体操教室及び機能訓練事業A型・B型の実施	
	予防接種事業の実施	80,415	麻疹・風疹・日本脳炎・三種混合・二種混合・インフルエンザの予防接種、対象者12,500人	
	休日・休日準夜診療の実施	7,597	休日診療71日、休日準夜診療19日	
	歯科基本健康診査の実施	12,566	成人1,300人、妊婦100人、歯周疾患改善指導12人	
	乳幼児歯科健診の実施	3,721	年齢別健診 1歳6か月、2歳児、3歳児	
	フッ素イオン導入事業の実施	1,819	市内在住の3歳から小学3年生まで	
	休日歯科診療の実施	5,748	休日診療71日	
	母子保健指導の実施	13,303	母親学級、両親学級、育児相談、離乳食講習会、妊婦健診等の実施	
	乳幼児健康診査の実施	16,473	年齢別健診 3～4か月児、6・9か月児、1歳6か月、3歳児	
	ブックスタート事業の実施【プロジェクト1】	883	図書等の贈呈	
	保健センターの管理運営	9,846	光熱水費、設備保守管理委託 他	
	夜間急患センターの管理運営	24,070	光熱水費、設備保守管理委託 他	
	【建設部】			
	管理課	地籍調査のデータ等の活用	2,500	道路台帳データの整理作業委託
あきる野市道548号線道路拡幅事業費の負担【プロジェクト13】		27,101	概算総事業費500,000(羽村市負担分は東京都補助金を差し引いた額の100分の50)	
道路の維持管理		54,274	維持管理委託46,703、維持補修工事1,450 他	
捨て看板の撤去		1,645	良好な都市景観の保全及び青少年への悪影響を防止	

所属名	事業名	予算額	説明
管理課	私道整備費の補助	2,000	私道の交通安全確保、市民の生活環境整備を図るための補助
	狭あいな生活道路の安全対策【プロジェクト13】	3,750	道路の隅切り等用地購入3,000 地上物件等補償費750
	市営住宅の維持管理	15,748	施設修繕料5,101、富士見平高齢者住宅借上料9,552 他
	主要地点名標識取替工事	2,000	生涯学習施設建設に伴う交差点名等の変更
	自発光式交差点鉄取替工事	3,000	17基取替
	住宅資金融資の利子補給	470	住宅新築・購入・増改築資金融資に係る利子補給
建設課	道路補修委託料	10,000	道路の舗装補修・雨水排水対策
	西地区道路拡幅(セットバック)部の舗装【プロジェクト13】	5,000	狭あいな生活道路の拡幅・舗装
	市道の維持補修等工事	20,000	市道第101号線・103号線路面補修等工事
	都市計画道路3・4・16号線の立体交差事業【プロジェクト14】	540,682	JR委託部分530,682(継続事業H16～20年度)、植栽移植等工事10,000
	道路改良工事实施設計【プロジェクト13】	2,600	市道第1002号線(L=255m)の実施設計、測量調査
	市道第201号線実施設計	23,798	全長3,400mの実施設計
	羽村駅西口エレベーター設置等実施設計【プロジェクト13】	17,500	エレベーター、エスカレーター、自由通路拡幅の実施設計
	市道第1002号線道路改良工事【プロジェクト13】	40,950	L=200m、歩道2.5m×2、車道7.0m
	街路照明灯の設置工事	2,700	80w×12基、250w×2基
	道路交通安全施設の施工	3,000	区画線等補修工事
	道路反射鏡の設置工事	2,000	15基設置
公園緑政課	公園の管理運営	116,969	維持管理委託48,972、光熱水費13,734、土地借上料31,604、施設修繕料4,000 他
	剪定枝破砕作業車賃借料	2,520	公園等樹木剪定チップ化のための車両借上
	作業用トラックの購入	2,700	排ガス規制のための買い替え
	武蔵野公園フェンス補修等工事	9,000	L=105m
	宮の下水田公園(仮称)の整備	15,750	整備工事1,842.4㎡
	水上公園の管理運営	40,606	維持管理委託3,004、プール管理委託23,420、光熱水費12,090 他
	動物公園の管理運営	155,941	
	動物公園園長の報酬	8,000	園長の報酬
	動物公園管理運営等委託	135,855	(財)羽村ふれあい地域づくり公社へ委託
	作業用トラックの購入	2,700	排ガス規制のための買い替え
	動物の購入	5,000	キリン
	児童遊園の管理運営	16,562	維持管理委託1,347、土地借上料14,303 他
	富士見平児童遊園トイレ設置工事	822	簡易型トイレの設置
緑化推進事業	1,647	公園管理用貸出用具等の購入、生垣及び保存樹木への助成	
下水道課	下水道事業会計への繰出金【プロジェクト15】	1,058,425	16年度比 40,672
	都市下水路の維持管理	5,475	青梅市への事務委託負担金

所属名	事業名	予算額	説明
【都市整備担当】			
都市計画課	市街化調整区域基本計画の策定【プロジェクト12】	1,000	羽字武蔵野等地区の土地利用基本計画の策定
区画整理課	羽ヶ上地区公共施設整備基金への積立	10,126	16年度末残高 152,436(見込み)
	羽ヶ上土地区画整理事業会計への繰出金	7,394	16年度比 4,317
	羽村駅西口土地区画整理事業会計への繰出金【プロジェクト12】	249,060	16年度比 +62,050 (土地購入分300,000のうち270,000は特別会計で起債)
【選管・監査】			
選挙管理委員会	明るい選挙の推進	927	明るい選挙及び選挙啓発の推進
	都議会議員選挙に要する経費	19,048	平成17年7月3日執行予定の事務経費
	市長選挙に要する経費	18,961	平成17年4月24日執行予定の事務経費
	農業委員会委員選挙に要する経費	760	平成17年7月執行予定の事務経費
監査委員事務局	工事技術監査業務の委託	139	生涯学習施設西棟完成時の事務監査
【教育委員会】			
教育庶務課	高校入学時奨学金の支給	1,500	1人1回 60,000円×25人
	羽村・瑞穂地区学校給食組合運営費の負担	226,133	小学生3,430人、中学生1,670人、計5,100人 負担割合61.39%
	外国人学校保護者への補助	18	1人1か月 1,500円×12月×1人
	教育広報の発行【プロジェクト5】	2,459	年4回発行
	通学安全用防犯ブザーの購入(小学校)	279	児童へ貸与(590人分)
	創立記念事業への補助	494	松林小学校創立30周年
	栄小学校の施設整備	1,500	消防設備改修工事
	松林小学校の施設整備	1,000	ダムウェーター改修工事
	小作台小学校の施設整備	10,350	プール改修工事
	小学校図書館用図書を購入【プロジェクト6】	2,657	新刊図書の購入
	小学校教育用コンピュータの購入	35,000	羽村東小、富士見小学校教育用コンピュータ(各42台)34,000、職員室用コンピュータ(14台)1,000
	小学校音楽発表会等参加費の補助	864	金管バンド等発表会参加費の補助
	小学校教材の整備	10,950	副教材費5,600、教材用備品5,000、コンピュータ教材350
	小学校修学旅行等補助金の支給	11,563	修学旅行(589人)4,712、移動教室(557人)6,851
	小学校要保護・準要保護児童学用品等の支給	30,827	学用品・給食費等給付金、対象者510人
	小学校保健衛生事業の運営	29,394	校医等報酬17,556、健康診断委託2,918 健康診断器具滅菌消毒委託542 他
	小学校心身障害教育の充実	6,532	介助員賃金3,600、通学自動車借上2,400 他(栄小内に新規に開設)
	小学校通級指導学級の運営	2,789	通級指導学級の運営、介助員賃金、指導用備品 他
	栄小学校校舎耐震補強工事	64,777	耐震補強工事(監理1,336、工事63,441)
	通学安全用防犯ブザーの購入(中学校)	372	生徒へ貸与(589人分)
羽村第一中学校の施設整備	712	ダムウェーター改修工事	

所属名	事業名	予算額	説明	
教育庶務課	羽村第三中学校の施設整備	2,240	プール道路側フェンス改修工事	
	中学校和楽器等備品の購入【プロジェクト6】	579	平成尺八、三味線	
	中学校図書館用図書の購入【プロジェクト6】	2,186	新刊図書の購入	
	中学校教育用コンピュータの購入	631	職員室用コンピュータ(6台)	
	中学校部活動生徒派遣費等の補助	6,500	生徒派遣費5,000、対外競技参加費1,500	
	中学校教材の整備	7,028	副教材費3,528、教材用備品3,000、コンピュータ教材500	
	中学校修学旅行等補助金の支給	27,794	修学旅行(695人)15,985、移動教室(1,141人)11,809	
	中学校要保護・準要保護生徒学用品等の支給	22,814	学用品・給食費等給付金、対象者227人	
	中学校保健衛生事業の運営	14,343	校医等報酬7,524、健康診断委託3,239 健康診断器具滅菌消毒委託262 他	
	中学校心身障害教育の振興	2,810	介助員賃金2,400、宿泊訓練経費 他	
	中学校通級指導学級の運営	1,541	通級指導学級の運営、介助員賃金、指導用備品 他	
	幼稚園就園奨励費の支給	40,107	第一子(542人)34,723、第二子(36人)5,384	
	私立幼稚園等保護者負担軽減補助金の支給	64,524	認可園・類似園 第一子(812人)60,494、第二子(44人)4,030	
	私立幼稚園への補助	4,590	幼稚園協会1,000、教職員研修費270、施設維持修繕費1,400、心身障害教育1,380、保健衛生540	
指導室	学校プールの指導補助	1,725	指導補助員及び夏季休業中外部指導員賃金	
	教育研究奨励金等の支給	1,000	個人・学校単位の研究	
	学習サポーターの配置による学習指導等の支援【プロジェクト6】	5,880	小学校7校に学習サポーター配置	
	部活動外部指導者の活用【プロジェクト6】	4,500	部活動外部指導報償金	
	音楽外部指導者の活用【プロジェクト6】	2,772	小・中学校金管バンド、吹奏楽等外部指導者報償金	
	学生教育ボランティアの活用	37	「ネットワーク多摩」加盟大学の学生ボランティアとの教育連携	
	教師用教科書・指導書等の整備	13,460	小中学校教科用図書採択替えに伴う教師用教科書・指導書等の購入	
	特色ある学校づくり交付金の交付【プロジェクト6】	10,000	各校の計画内容に応じて交付金を交付	
	教育相談・学校適応指導教室の運営	19,746	指導員等報酬、維持管理経費 他	
	小学校巡回教育相談の実施	2,943	教育相談員報酬	
	音楽鑑賞教室の実施【プロジェクト6】	1,680	小学校4・5年生を対象としたオーケストラ鑑賞	
	日本語適応指導教室の運営	2,618	日本語不適応児童・生徒に対する指導	
	外国人講師による英語教育の推進	3,780	中学校英語指導のための外国人講師の活用	
	外国籍児童・生徒日本語指導の充実	3,072	小・中学校外国籍児童・生徒に対する日本語指導	
	小学校の英語活動の推進	4,046	3年生以上にAETを派遣	
	社会教育課	青少年対策地区委員会等への補助	4,645	地区委員会補助3,963、連絡協議会補助637、育成委員会活動費助成45
		社会教育関係団体への補助	969	社会教育関係団体及びPTA活動費補助
洋上セミナーの実施		3,025	中学生の部(八丈島)、参加者40人	
青少年健全育成の日の実施		2,357	社会参加実践活動(7月)、青少年フェスティバル等(11月)	

所属名	事業名	予算額	説明
社会教育課	少年少女球技大会の実施	673	小学生を対象とした町内会対抗のソフトボール及びキックボール大会
	成人式の開催	1,214	成人式記念品及び会場設置(会場:スポーツセンター)
	市民の文化活動の振興	1,500	実行委員会方式による文化祭への助成
	家庭教育セミナー等の開催 【プロジェクト5】	265	家庭教育セミナー、地域教育シンポジウム講師等謝礼
	夢チャレンジセミナーの実施 【プロジェクト5】	420	羽村市出身者や各界で活躍する人を講師に招き、将来の仕事や職業への夢を育む、小・中学生対象のセミナー
	市民講座等の実施	2,293	
	西棟オープニングイベント準備講座の実施	1,200	西棟オープニングイベント準備講座
	文化ボランティア養成講座の実施	700	レセプション等養成講座
	芸術鑑賞事業の開催	756	ポスター等印刷、公演委託(会場:コミュニティセンター)
	少年自然の家の管理運営	78,645	施設の管理運営委託(自然休暇村「清里」と面積按分) 他
	生涯学習施設開館事業の実施 【プロジェクト7】	14,500	
	記念式典、講演会の実施	6,050	謝礼700、記念品1,000、案内状印刷200、式典等実施委託4,100 他
	オープニングイベント実行委員会への補助	8,450	市民企画の音楽祭、演劇祭への補助等
体育課	NPO法人体育協会との協働によるスポーツ事業・施設の運営【プロジェクト19】	55,344	
	富士見公園クラブハウスの受付事務等	12,880	富士見公園クラブハウス受付事務、公園芝刈り 他
	各種競技会・大会の開催	13,000	市民体育祭、総合体育大会等
	トレーニングルームの運営	19,974	トレーニングルーム運営事業
	スイミングセンターの受付等	9,490	スイミングセンター受付事務 他
	社会教育関係団体への補助	2,382	成人3団体、少年8団体
	学校体育施設の開放	2,230	鍵管理、ナイター設備保守点検委託 他
	健康づくり教室(運動ダイエット)の実施 【プロジェクト8】	135	運動ダイエット指導
	多摩川スリ・デイウォークの実施 【プロジェクト8】	205	多摩川河口～羽村間を3日間に分けてウォーキング
	公共施設予約システムの導入 【プロジェクト20】	1,178	インターネットによるスポーツ施設等予約
	スポーツセンターの維持管理	47,444	光熱水費、設備等点検、維持管理委託 他
	スイミングセンターの維持管理	129,257	光熱水費、設備等点検、維持管理委託 他
	生涯学習施設準備室	生涯学習施設(仮称)西棟の建設 【プロジェクト7】	2,969,533
生涯学習施設(仮称)西棟の開設準備 【プロジェクト7・20】		21,843	パンフレット印刷3,318、公共施設予約システムの導入2,497、開設にかかる支援業務委託7,350 他
生涯学習施設(仮称)西棟の維持管理		49,043	光熱水費、維持管理委託、駐車場用地借上料 他
図書館	図書館ボランティアの養成講座の実施	80	ブックスタート、学校おはなし会等のボランティア養成
	図書・視聴覚資料等の整備	20,978	新刊図書・雑誌・視聴覚資料(CD、ビデオ、DVD等)等購入
	読書活動の推進	1,035	児童書・参考図書の充実
	図書館の維持管理	42,801	光熱水費、設備等維持管理委託 他
	図書館の整備工事	1,100	階段手すり設置工事650、第三駐車場外灯設置工事450

所属名	事業名	予算額	説明
郷土博物館	文化財保存事業への補助	130	無形民俗文化財(祭り囃子)への補助
	東京都指定文化財への補助	550	都指定天然記念物「羽村橋のケヤキ」の保存事業
	埋蔵文化財発掘調査の実施	1,000	西口土地区画整理地区内の文化財保護
	博物館の維持管理	13,708	光熱水費、設備等維持管理委託 他
	「玉川上水散歩マップ」の増刷	473	2,000部
	郷土博物館開館20周年記念特別展の実施	300	消耗品、展示パネル等
	市内自然ガイドブック(仮称)の作成準備	275	H17～18草花、野鳥等確認調査、H19発行

特別会計・企業会計予算

国民健康保険事業会計

予算規模 43 億 826 万円

(前年度比較：+ 2 億 4,330 万円)

景気の低迷が長期化する中で、医療保険を取り巻く状況は年々厳しさを増しております。とりわけ国民健康保険は、国民皆保険制度を支える基盤の役割を担っており、現役を引退した年金生活者や企業離職者、フリーターといった人々を一手に受け入れていることや、高齢者を中心とする医療費の増加と相まって、多くの市町村で、赤字補てんである一般会計からの繰入を行って運営しているのが現状であります。

政府は、平成 15 年 3 月に「医療保険制度体系の在り方及び診療報酬体系の見直しに関する基本方針」を閣議決定し、制度を通じた給付の平等、負担の公平を図り、医療保険制度の一元化を目指す方向が明示されました。

また、昨年 11 月 26 日に国と地方の税財政を見直す、いわゆる三位一体改革に関する政府・与党の全体像が取りまとめられ、市町村国保財政の安定化のため、新たに都道府県負担が導入され、都道府県の役割・権限の強化が図られることとなりました。

このような状況の中で編成する平成 17 年度国民健康保険事業会計予算については、歳入歳出予算の総額は 43 億 826 万円で、前年度に対して 2 億 4,330 万円（6.0%）の増額となりました。

予算総額が増加した要因は、雇用の削減等による被保険者数の増加、制度改正に伴う前期高齢者の増加などによる医療給付費の伸びが大きいことによるものです。

歳入では、国民健康保険税が 13 億 1,181 万円で、被保険者の増加などを見込み、前年度に対して 4,921 万円（3.9%）の増額となりました。

国庫支出金及び都支出金については、一般被保険者の医療給付費の伸びが見込まれるものの、三位一体改革により 17 年度は定率負担分 4%、調整交付金分 1%の合計 5%が東京都に移譲されることから、国庫支出金については、前年度比 7,266 万円（6.1%）減額の 11 億 1,271 万円を、都支出金については、前年度比 9,546 万円（182.8%）増額の 1 億 4,768 万円をそれぞれ計上しました。

退職被保険者に係る療養給付費等交付金については、制度改正に伴う前期高齢者の増加により、医療給付費に大幅な伸びが見込まれることから、前年度に対して 1 億 3,169 万円（17.3%）増額の 8 億 9,163 万円を計上しました。

また、繰入金については、一般会計からの繰入れを抑制するため、国保運営基金から 8,000 万円を繰入れ、前年度に対して 3,538 万円（5.0%）増額の 7 億 4,671 万円を計上しました。

歳出では、保険給付費が、雇用の削減等により被保険者数が毎年増加していること、制度改正で老人医療の対象年齢が 70 歳から 75 歳に引き上げられたため、ここ 3 年間の前期高齢者の増加が著しく、全体として高齢化が進んでいること、また、出産育児一時金を 35 万円に改定することなどから、前年度に対して 2 億 6,751 万円（10.5%）増の 28 億 1,229 万円を計上しました。

老人保健拠出金は、老人保健適用者の減少が見込まれることから、前年度に対して 8,165 万円（7.7%）減額の 9 億 8,147 万円を計上しました。

また、介護納付金については、平成 17 年度の介護納付金単価に増額が見込まれることから、前年度に対して 4,292 万円（15.0%）増額の 3 億 2,955 万円を計上しました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	国民健康保険税	1,311,812	30.5	1,262,599	31.1	49,213	3.9
国庫支出金		1,112,711	25.8	1,185,373	29.2	72,662	6.1
	国庫負担金	1,022,251	23.7	1,129,211	27.8	106,960	9.5
	国庫補助金	90,460	2.1	56,162	1.4	34,298	61.1
療養給付費等交付金	療養給付費等交付金	891,625	20.7	759,931	18.7	131,694	17.3
都支出金		147,677	3.4	52,220	1.3	95,457	182.8
	都負担金	22,400	0.5	20,851	0.5	1,549	7.4
	都補助金	125,277	2.9	31,369	0.8	93,908	299.4
共同事業交付金	共同事業交付金	95,344	2.2	91,332	2.2	4,012	4.4
財産収入	財産運用収入	354	0.0	132	0.0	222	168.2
繰入金		746,712	17.3	711,332	17.4	35,380	5.0
	一般会計繰入金	666,712	15.4	711,332	17.4	44,620	6.3
	基金繰入金	80,000	1.9	0	0.0	80,000	皆増
繰越金	繰越金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
諸収入		2,026	0.1	2,044	0.1	18	0.9
	延滞金、加算金及び過料	2,004	0.1	2,004	0.1	0	0.0
	市預金利子	17	0.0	35	0.0	18	51.4
	雑入	5	0.0	5	0.0	0	0.0
歳入合計		4,308,263	100.0	4,064,965	100.0	243,298	6.0

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
総務費		89,281	2.1	79,836	2.0	9,445	11.8
	総務管理費	78,510	1.8	69,259	1.7	9,251	13.4
	徴税費	10,771	0.3	10,577	0.3	194	1.8
保険給付費		2,812,287	65.3	2,544,780	62.6	267,507	10.5
	療養諸費	2,508,133	58.2	2,275,782	56.0	232,351	10.2
	高額療養費	247,317	5.8	216,227	5.3	31,090	14.4
	移送費	224	0.0	224	0.0	0	0.0
	出産育児諸費	43,750	1.0	40,000	1.0	3,750	9.4
	葬祭諸費	10,000	0.2	10,000	0.2	0	0.0
	結核・精神医療給付金	2,863	0.1	2,547	0.1	316	12.4
老人保健拠出金	老人保健拠出金	981,467	22.8	1,063,115	26.2	81,648	7.7
介護納付金	介護納付金	329,546	7.6	286,625	7.0	42,921	15.0
共同事業拠出金	共同事業拠出金	89,767	2.1	83,538	2.1	6,229	7.5
保健事業費	保健事業費	624	0.0	2,002	0.0	1,378	68.8
基金積立金	基金積立金	354	0.0	132	0.0	222	168.2
公債費	公債費	176	0.0	176	0.0	0	0.0
諸支出金	償還金及び還付加算金	3,761	0.1	3,761	0.1	0	0.0
予備費	予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
歳出合計		4,308,263	100.0	4,064,965	100.0	243,298	6.0

老人保健医療会計

予算規模 28 億 308 万円

(前年度比較：+ 3,295 万円)

老人保健医療制度については、平成 14 年 10 月から実施された制度改正によって、老人保健医療の対象者が 75 歳以上に引き上げられたことにより、平成 18 年 9 月までは減少し続けることが見込まれるものの、公費負担割合が毎年増加することなどから、医療費の増加とともに一般会計からの繰入金も増加することが予測されます。

平成 17 年度老人保健医療会計予算については、予算総額は 28 億 308 万円となり、前年度に対して 3,295 万円(1.2%)の増額となりました。

歳入の支払基金交付金は、保険者の拠出金割合が減少することから、前年度に対して 2,085 万円(1.2%)減額の 17 億 8,733 万円を計上しました。

また、逆に公費負担が 42%から 46%に引き上げられることから、国庫支出金・都支出金・繰入金は、合計で前年度に対して 5,381 万円(5.6%)増額の 10 億 1,572 万円を計上しました。

歳出の大半を占める医療諸費については、受給件数の増加や医療の高度化による医療単価の増加により、前年度に対して 3,297 万円(1.2%)増額の 28 億 305 万円を計上しました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
支払基金交付金	支払基金交付金	1,787,332	63.8	1,808,181	65.3	20,849	1.2
国庫支出金	国庫負担金	677,147	24.2	641,272	23.1	35,875	5.6
都支出金	都負担金	169,287	6.0	160,318	5.8	8,969	5.6
繰入金	一般会計繰入金	169,287	6.0	160,317	5.8	8,970	5.6
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		23	0.0	42	0.0	19	45.2
	市預金利子	21	0.0	40	0.0	19	47.5
	雑入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
歳入合計		2,803,077	100.0	2,770,131	100.0	32,946	1.2

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
医療諸費	医療諸費	2,803,050	100.0	2,770,085	100.0	32,965	1.2
諸支出金	償還金及び返還金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予備費	予備費	26	0.0	45	0.0	19	42.2
歳出合計		2,803,077	100.0	2,770,131	100.0	32,946	1.2

介護保険事業会計

予算規模 18 億 2,712 万円

(前年度比較：+ 2 億 1,494 万円)

平成 17 年度の予算編成は、第 2 期介護保険事業計画を基に、平成 16 年度における保険給付費の実績などを勘案し、歳入歳出予算の総額を前年度比 2 億 1,494 万円、13.3%増の 18 億 2,712 万円としました。

歳入では、介護保険料は、高齢者の増加による第 1 号被保険者の増を見込み、前年度比 916 万円、3.2%増の 2 億 9,860 万円としました。

保険給付費の増加に伴い国、東京都及び支払基金の法定負担分が増加することから、国庫支出金は、前年度比 4,391 万円、13.4%増の 3 億 7,159 万円とし、第 2 号被保険者の保険料分である支払基金交付金の法定負担分は、前年度比 6,938 万円、14.5%増の 5 億 4,818 万円とし、都支出金の法定負担は、前年度比 2,710 万円、14.5%増の 2 億 1,413 万円としました。

繰入金は、市の介護給付費法定負担及び職員人件費・事務費等の一般会計繰入金を前年度比 2,477 万円、8.2%増の 3 億 2,509 万円とし、保険給付費の財源不足を補うための基金繰入金を前年度比 2,759 万円、96.3%減の 106 万円とし、合わせて 3 億 2,615 万円を計上しました。

また、市債は、保険給付費の財源不足を補うため、東京都財政安定化基金からの借り入れ 6,834 万円を計上しました。

歳出では、保険者事務等の経費である総務費を前年度比 235 万円、2.1%減の 1 億 999 万円とし、保険給付費は、平成 15 年度及び平成 16 年度の給付実績を踏まえ、前年度比 2 億 1,680 万円、14.5%増の 17 億 1,307 万円を見込みました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
保険料	介護保険料	298,602	16.3	289,443	18.0	9,159	3.2
国庫支出金		371,590	20.4	327,683	20.3	43,907	13.4
	国庫負担金	342,614	18.8	299,254	18.5	43,360	14.5
	国庫補助金	28,976	1.6	28,429	1.8	547	1.9
支払基金交付金	支払基金交付金	548,183	30.0	478,806	29.7	69,377	14.5
都支出金		214,135	11.7	187,033	11.6	27,102	14.5
	都負担金	214,134	11.7	187,033	11.6	27,101	14.5
	財政安定化基金交付金	1	0.0	0	0.0	1	皆増
財産収入	財産運用収入	94	0.0	202	0.0	108	53.5
繰入金		326,148	17.9	328,969	20.4	2,821	0.9
	一般会計繰入金	325,093	17.8	300,326	18.6	24,767	8.2
	基金繰入金	1,055	0.1	28,643	1.8	27,588	96.3
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		24	0.0	46	0.0	22	47.8
	延滞金、加算金及び過料	3	0.0	3	0.0	0	0.0
	預金利子	19	0.0	41	0.0	22	53.7
	雑入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
市債	財政安定化基金貸付金	68,341	3.7	0	0.0	68,341	皆増
歳入合計		1,827,118	100.0	1,612,183	100.0	214,935	13.3

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
総務費		109,985	6.0	112,338	7.0	2,353	2.1
	総務管理費	86,419	4.7	85,345	5.3	1,074	1.3
	徴収費	1,581	0.1	1,301	0.1	280	21.5
	介護認定審査会費	19,749	1.1	25,122	1.6	5,373	21.4
	趣旨普及費	2,236	0.1	570	0.0	1,666	292.3
保険給付費		1,713,072	93.7	1,496,270	92.8	216,802	14.5
	介護サービス等諸費	1,649,700	90.3	1,430,022	88.7	219,678	15.4
	支援サービス等諸費	55,139	3.0	57,911	3.6	2,772	4.8
	その他諸費	2,363	0.1	2,770	0.2	407	14.7
	高額介護サービス等費	5,870	0.3	5,567	0.3	303	5.4
財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	1,469	0.1	1,469	0.1	0	0.0
基金積立金	基金積立金	94	0.0	202	0.0	108	53.5
諸支出金	償還金及び還付加算金	1,498	0.1	904	0.0	594	65.7
予備費	予備費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
歳出合計		1,827,118	100.0	1,612,183	100.0	214,935	13.3

羽ヶ上土地区画整理事業会計

予算規模 1,752 万円

(前年度比較： 390 万円)

羽ヶ上土地区画整理事業の内容は、前年度に引き続き、清算金事務等を実施するものです。

予算の規模は 1,752 万円で、前年度当初予算に比較し 390 万円、18.2%の減となりました。歳入には換地清算徴収金の 1,004 万円、一般会計からの繰入金 739 万円を見込み、歳出には事業費として一般会計への繰出金 1,013 万円、総務費として人件費等 739 万円を措置しました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	分 担 金	10,044	57.3	9,628	45.0	416	4.3
使用料及び手数料	手 数 料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰入金	一 般 会 計 繰 入 金	7,394	42.2	11,711	54.7	4,317	36.9
繰越金	繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		80	0.5	75	0.3	5	6.7
	市 預 金 利 子	2	0.0	1	0.0	1	100.0
	延滞金、加算金及び過料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	雑 入	77	0.5	73	0.3	4	5.5
歳 入 合 計		17,520	100.0	21,416	100.0	3,896	18.2

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総 務 管 理 費	7,394	42.2	11,711	54.7	4,317	36.9
事業費	事 業 費	10,126	57.8	9,705	45.3	421	4.3
歳 出 合 計		17,520	100.0	21,416	100.0	3,896	18.2

羽村駅西口土地区画整理事業会計

予算規模 5億1,907万円

(前年度比較：+ 1億5,206万円)

羽村駅西口土地区画整理事業は、施行期間を平成15年4月16日から平成34年3月末までとして、実施するものです。

平成17年度の事業内容は、換地設計を行い換地設計(案)を作成すること、整備用地の取得、土地区画整理審議会の運営等を実施するものです。

予算の規模は5億1,907万円で、歳入には一般会計からの繰入金2億4,906万円及び市債として土地区画整理事業債2億7,000万円を見込み、歳出には事業費として委託料1億6,379万円、総務費として土地購入費3億円、人件費4,450万円、公債費として償還金利息522万円を措置しました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
都支出金	都委託金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰入金	一般会計繰入金	249,060	48.0	187,010	51.0	62,050	33.2
繰越金	繰越金	1	0.0	0	0.0	1	皆増
諸収入		10	0.0	2	0.0	8	400.0
	市預金利息	9	0.0	1	0.0	8	800.0
	雑入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市債	市債	270,000	52.0	180,000	49.0	90,000	50.0
歳入合計		519,072	100.0	367,013	100.0	152,059	41.4

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総務管理費	349,729	67.4	256,602	69.9	93,127	36.3
事業費	事業費	164,128	31.6	108,551	29.6	55,577	51.2
公債費	公債費	5,215	1.0	1,860	0.5	3,355	180.4
歳出合計		519,072	100.0	367,013	100.0	152,059	41.4

総務管理費内訳	整備用地購入費	300,000 千円
	人件費	44,503 千円
	事務費等	5,226 千円
事業費内訳	事業委託料	163,785 千円
	先行取得用地管理費	343 千円

下水道事業会計

予算規模 24 億 8,495 万円

(前年度比較： 2 億 4,204 万円)

下水道事業の雨水整備は、東京都管理の流域下水道多摩川上流雨水幹線に接続するために、16 年度に引き続き動物公園通りの羽村街道交差点から双葉町 2 丁目の交差点までの間を、横引き工法によるボックスカルバート等布設工事(約 740m)及び、推進工法による雨水管布設工事(約 110m)を行うほか、公民館通りの羽村街道交差点から羽村駅前中央通り交差点までの間を開削工法による雨水管布設工事(約 250m)を行います。

また、平成 17 年度においても、雨水流出抑制による治水効果と浸透による地下水の涵養等水環境の保全に資するため、引き続き雨水浸透施設を設置する方に設置費の一部を助成し、雨水浸透の促進を図ります。

汚水整備は、未供用の清流地区の整備を図るために、あきる野市が施工するあきる野市道 548 号線と都道 29 号線(約 310m)の公共下水道共有管布設工事費を面積割合で負担額を定め事務委託をします。

維持管理事業として、管渠の清掃や水質検査等を実施し、常に良好な公共下水道の機能を保持するよう努めます。

そのほか、都市計画道路 3・4・16 号線立体交差事業に伴い支障となる公共下水道汚水管、雨水管の布設替工事を 17・18 年度の 2 カ年で実施します。

予算の規模は、総額 24 億 8,495 万円で、歳入の主なものは、使用料及び手数料 7 億 6,792 万円、国及び都支出金 1 億 7,460 万円、繰入金 10 億 5,843 万円、市債 4 億 3,290 万円等を見込み、歳出の主なものは、総務費 4 億 8,761 万円、事業費 7 億 5,727 万円と公債費 12 億 3,835 万円等を措置しました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
使用料及び手数料		767,916	30.9	747,909	27.4	20,007	2.7
	使用料	767,841	30.9	747,834	27.4	20,007	2.7
	手数料	75	0.0	75	0.0	0	0.0
国庫支出金	国庫補助金	170,500	6.9	226,128	8.3	55,628	24.6
都支出金	都補助金	4,100	0.2	11,306	0.4	7,206	63.7
繰入金	一般会計繰入金	1,058,425	42.6	1,099,097	40.3	40,672	3.7
繰越金	繰越金	10,000	0.4	10,000	0.4	0	0.0
諸収入		41,108	1.6	6,751	0.2	34,357	508.9
	市預金利子	43	0.0	51	0.0	8	15.7
	受託事業収入	36,538	1.4	0	0.0	36,538	皆増
	雑入	4,527	0.2	6,700	0.2	2,173	32.4
市債	市債	432,900	17.4	625,800	23.0	192,900	30.8
歳入合計		2,484,949	100.0	2,726,991	100.0	242,042	8.9

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成17年度	構成比	平成16年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総務管理費	487,613	19.6	488,461	17.9	848	0.2
事業費	下水道事業費	757,273	30.5	998,989	36.7	241,716	24.2
公債費	公債費	1,238,354	49.8	1,238,459	45.4	105	0.0
予備費	予備費	1,709	0.1	1,082	0.0	627	57.9
歳出合計		2,484,949	100.0	2,726,991	100.0	242,042	8.9

汚水整備	平成17年度末事業認可区域(見込み)	854.48 ha
	平成17年度末事業認可区域内見込み整備面積	816.10 ha
	事業認可区域内見込み整備率	95.5 %
	平成17年度末供用開始区域(見込み)	796.67 ha
	市全体見込み水洗化普及率	98.9 %
	供用開始区域内見込み水洗化普及率	99.7 %

水道事業会計

予算規模 15億4,174万円

(前年度比較： 6,413万円)

水道事業の収益的収入総額は11億3,595万円で、主なものは給水収益である水道料金10億7,154万円と下水道事務取扱収益5,134万円等です。

また、支出には膜ろ過点検業務委託や貯水槽水道実態調査業務委託など、水道事業の健全経営に必要な費用4億1,061万円、減価償却費3億5,291万円及び企業債利息2億6,726万円等を措置し、総額10億6,575万円を計上しました。

その結果、平成17年度の経常利益は6,153万円を見込みました。

資本的支出では、第2配水場等の水道施設の維持管理及び危機管理体制を強化するとともに、前年度に引き続き配水管網の整備を図ります。

これらの事業費として1億9,537万円を計上し、企業債の元金償還金2億7,962万円を合せ、総額4億7,599万円を見込みました。

【収益的収入】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成17年度	平成16年度	増減額	増減率
水道事業収益	営業収益		1,135,954	1,156,155	20,201	1.7
			1,130,351	1,150,563	20,212	1.8
		給水収益	1,071,544	1,091,820	20,276	1.9
		受託工事収益	2,439	2,251	188	8.4
		その他の営業収益	5,030	5,010	20	0.4
		下水道事務取扱収益	51,338	51,482	144	0.3
	営業外収益		5,603	5,592	11	0.2
		工業用水道	3,848	3,848	0	0.0
		受取利息及び配当金	200	140	60	42.9
		雑収益	1,555	1,604	49	3.1

【収益的支出】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成17年度	平成16年度	増減額	増減率
水道事業費用	営業費用		1,065,748	1,094,038	28,290	2.6
			764,387	771,115	6,728	0.9
		原水及び浄水費	107,909	138,015	30,106	21.8
		配水及び給水費	181,663	154,927	26,736	17.3
		受託工事費	525	525	0	0.0
		総係費	120,515	119,819	696	0.6
		減価償却費	352,911	353,821	910	0.3
		資産減耗費	864	4,008	3,144	78.4
	営業外費用		300,361	321,923	21,562	6.7
		支払利息及び企業債取扱諸費	267,258	285,777	18,519	6.5
		雑支出	200	200	0	0.0
		消費税	32,903	35,946	3,043	8.5
	予備費		1,000	1,000	0	0.0
		予備費	1,000	1,000	0	0.0

(当年度純利益(税込み) 70,206千円)

当年度純利益(税抜き) 61,532千円

【資本的収入】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成17年度	平成16年度	増減額	増減率
資本的収入			13,073	4,620	8,453	183.0
	工事負担金		13,073	4,620	8,453	183.0
		工事負担金	13,073	4,620	8,453	183.0

【資本的支出】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成17年度	平成16年度	増減額	増減率
資本的支出			475,993	383,567	92,426	24.1
	建設改良費		195,372	114,973	80,399	69.9
		事務費	11,139	11,011	128	1.2
		配水管布設費	89,613	90,029	416	0.5
		施設改良費	87,094	9,544	77,550	812.6
		消火栓新設費	1,995	1,995	0	0.0
		量水器費	3,147	2,394	753	31.5
		固定資産購入費	2,384	0	2,384	皆増
	企業債償還金		279,621	267,594	12,027	4.5
		企業債償還金	279,621	267,594	12,027	4.5
	予備費		1,000	1,000	0	0.0
		予備費	1,000	1,000	0	0.0

収支財源不足額(税込み) 462,920千円
(収支財源不足額(税抜き) 454,246千円)

税抜き不足額に対する補填財源
*損益勘定留保資金等 454,246千円